

システム情報科学研究所 受賞集計

2024.04 現在

| 部門名 | 合計 |
|--------------------------|------------|
| 情報知能工学部門（情報基盤研究開発センター含む） | 295 |
| 情報学部門 | 138 |
| 情報エレクトロニクス部門 | 114 |
| 電気システム工学部門 | 107 |
| I&Eビジョナリー特別部門 | 18 |
| 合計 | 672 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|------|------|----------|---|--|---------|---|
| 1 | 井上弘士 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 情報処理学会創立40周年記念論文賞 | 情報処理学会 | 2001.01 | |
| 2 | 井上弘士 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 第4回 LSI IPデザイン・アワード チャレンジ賞 | | 2002.01 | |
| 3 | 井上弘士 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 第15回 回路とシステム（軽井沢）ワークショップ 奨励賞 | | 2003.01 | |
| 4 | 井上弘士 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 平成20年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞 | 文部科学省 | 2008.04 | |
| 5 | 井上弘士 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 2011年ハイパフォーマンスコンピューティングと計算科学シンポジウム 最優秀論文賞 | | 2011.01 | |
| 6 | 井上弘士 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | Design Contest Award Honorable Mention | IEEE The 23rd International Symposium on Low Power Electronics and Design (ISLPED) | 2017.08 | |
| 7 | 井上弘士 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 令和2年度九州大学工学講義賞 | 九州大学工学部 | 2021.1 | |
| 8 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | MIRU長尾賞(最優秀論文賞) | 画像の認識・理解シンポジウム実行委員会 | 2006.07 | 内田誠一, 迫江博昭 "1次元パターンの解析的DPマッチング" |
| 9 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | IAPR/ICDAR Best Paper Award | ICDAR | 2007.09 | Seiichi Uchida, Megumi Sakai, Masakazu Iwamura, Shinichiro Omachi, Koichi Kise, "Extraction of Embedded Class Information from Universal Character Pattern" |
| 10 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 論文賞 | 電子情報通信学会 | 2009.03 | 片山嘉規, 内田誠一, 迫江博昭, "筆順変動を表現するHMMとそのオンライン文字認識への応用" |
| 11 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award | ICFHR | 2010.11 | Kazumasa Iwata, Koichi Kise, Masakazu Iwamura, Seiichi Uchida, and Shinichiro Omachi, "Tracking and Retrieval of Pen Tip Positions for an Intelligent Camera Pen" |
| 12 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 画像の認識・理解シンポジウム実行委員会 | 2011.07 | 福富正弘, 小川原光一, フォンヤオカイ, 内田誠一, "非マルコフ的制約を導入した最適弾性マッチング" |
| 13 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 活動功労賞 | 電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ | 2014.06 | ISS 英文論文誌編集委員としての貢献 |
| 14 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 平成27年度科研費審査委員表彰 | 日本学術振興会 | 2015.10 | H27年度の科研費第1段審査（書面審査）委員約5, 500名の中から有意義な審査意見を付した189名を選出 |
| 15 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | データサイエンスアワード2016 | データサイエンティスト協会 | 2016.10 | 内田研究室, "バイオイメージ・インフォマティクス：生物学と画像情報学のデータサイエンス協働" |
| 16 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 主幹教授 称号付与 | 九州大学 | 2017.10 | その専門分野において極めて高い業績を有し、かつ、本学の研究戦略の先導的な役割を担う者に『主幹教授』の称号を付与する |
| 17 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | フェロー称号付与 | 電子情報通信学会 | 2019.03 | 画像および時系列パターンの認識・解析技術の開発とその多分野応用 |
| 18 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞」(研究部門) | 文部科学省 | 2019.04 | 文字パターンに関する包括的研究 |
| 19 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 平成30年度九州大学工学講義賞 | 九州大学工学部 | 2019.08 | 工学部専攻教育科目「パターン認識」に対する受賞。 |
| 20 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 年間優秀論文賞 | 園芸学会 | 2022.03 | Kanae Masuda, Maria Suzuki, Kohei Baba, Kouki Takeshita, Tetsuya, Suzuki, Mayu Sugiura, Takeshi Niikawa, Seiichi Uchida, Takashi Akagi, "Noninvasive Diagnosis of Seedless Fruit with Deep Learning in Persimmon" |
| 21 | 内田誠一 | 主幹教授 | 情報知能工学部門 | 第15回 日本統計学会出版賞 | 日本統計学会 | 2022.09 | 北川 源四郎, 竹村 彰通 編, 内田誠一, 川崎能典, 孝忠大輔, 佐久間 淳, 椎名 洋, 中川裕志, 樋口知之, 丸山 宏 著 「教養としてのデータサイエンス(データサイエンス入門シリーズ)」(講談社,2021年) |
| 22 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 2008 Best Paper Award | APCC/COIN | 2008.10 | Hiroyuki Ishikawa, Sho Shimizu, Yutaka Arakawa, Naoaki Yamanaka and Kosuke Shiba "Fast Replica Allocation Method by Parallel Calculation on DAPDNA-2" The 14th Asia-Pacific Conference on Communications (APCC 2008), No.15-PM1-F-2, 15 Oct. 2008. (Best Paper Award) |
| 23 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | DICOMO2010 優秀プレゼンテーション賞 | 情報処理学会 | 2010.07 | 荒川豊, 末松慎司, 田頭茂明, 福田晃 「コンテキストアウェア IME システムの提案と実装」 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2010) シンポジウム, No.4D-1, pp. 914 - 922, 2010 年 7 月 8 日. (優秀プレゼンテーション賞, 優秀論文賞) |
| 24 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | DICOMO2010 優秀論文賞 | 情報処理学会 | 2010.07 | 岩本智裕, 田頭茂明, 荒川豊, 津村直樹, 福田晃 「マルチパスの伝送路可逆性を用いた伝送路特性に基づく共有情報生成方式の応用」 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2010) シンポジウム, No.7G-2, pp. 1683 - 1689, 2010 年 7 月 9 日. (最優秀プレゼンテーション賞, 優秀論文賞) |
| 25 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | DICOMO2010 優秀論文賞 | 情報処理学会 | 2010.07 | 荒川豊, 末松慎司, 田頭茂明, 福田晃 「コンテキストアウェア IME システムの提案と実装」 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2010) シンポジウム, No.4D-1, pp. 914 - 922, 2010 年 7 月 8 日. (優秀プレゼンテーション賞, 優秀論文賞) |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容(論文題目など) |
|----|------|-----|----------|----------------------------------|------------------------------------|---------|--|
| 26 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 MBL研究会 | 2010.09 | 荒川豊, 田頭茂明, 福田晃 「Twitter 分析に基づく位置依存文字列の抽出」 情報処理学会研究報告 モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会, Vol.2010-MBL-55, No.10, pp. 1-6, 2010年9月23日. |
| 27 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 沖電気工業賞 | マッシュアップアワード6 | 2010.12 | 荒川豊 「GeoIME ～位置連携日本語入力システム～」 |
| 28 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | Geo Hack賞 | マッシュアップアワード7 | 2010.12 | 荒川豊 「GeoIME ～位置連携日本語入力システム～」 |
| 29 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 平成22年度 山下記念研究賞 | 情報処理学会 | 2011.3 | 荒川豊, 田頭茂明, 福田晃 「Twitter 分析に基づく位置依存文字列の抽出」 情報処理学会研究報告 モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会, Vol.2010-MBL-55, No.10, pp. 1-6, 2010年9月23日. |
| 30 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 奨励賞 | フクオカRuby大賞 | 2011.03 | 荒川豊 「GeoIME ～位置連携日本語入力システム～」 |
| 31 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 安藤博記念学術奨励賞 | 一般財団法人 安藤研究所 | 2011.06 | 山口雄輔, 荒川豊, 田頭茂明, 福田晃 「コンテキスト情報を用いた適応的な無線ネットワーク選択手法の提案」 情報処理学会研究報告, モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会, Vol.2011-MBL-57, No.10, pp.1-8, 2011年3月7, 8日. (情報処理学会 MBL 研究会奨励 発表賞) |
| 32 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優勝, ECナビベンチャーズ賞, Most Innovative | Startup Weekend Fukuoka | 2011.08 | 荒川豊, グループ行動に安心と楽しさを提供する「Oooi」 |
| 33 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優勝 | Startup Weekend Matsuri-taikai | 2011.09 | 荒川豊, グループ行動に安心と楽しさを提供する「Oooi」 |
| 34 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 MBL研究会 | 2011.09 | 久保田徳介, 田頭茂明, 荒川豊, 福田晃 「無線 LAN を用いた位置推定における学習コスト削減のための データ補間手法の提案」 情報処理学会研究報告, モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会, Vol.2011-MBL-58, No.2, pp.1-8, 2011年6月2日. (情報処理学会 MBL 研究会優秀論文 賞) |
| 35 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀ポスター賞 | 情報処理学会 DPSワークショップ 2011 | 2011.10 | 石川翔太, 荒川豊, 田頭茂明, 福田晃 「マイクロブログを用いた地域におけるホットスポット検出手法の検討」 第19回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2011), 2011年10月5日. (DPS ワークショップ 2011 最優秀ポスター賞) (ポスター発表) |
| 36 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 DPSワークショップ 2012 | 2012.10 | 中野達彦, 田頭茂明, 荒川豊, 福田晃 「疎密センサネットワークにおける超音波センサを用いたアクティブウェア型すれ違い通信の提案と実証」 第20回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2012), Vol.2012, No.4, pp.1-8, 2012年10月18日. 情報処理学会 DPS ワークショップ 2012 優秀論 文賞 |
| 37 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | スマホアプリコンテスト パソナテック賞 | e-zuka スマホアプリコンテスト2013 | 2013.02 | 荒川豊 「Diclog」 |
| 38 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 MBL研究会 | 2013.09 | 三宅弘士, 荒川豊, 田頭茂明, 福田晃 「Android におけるセンサ単位の機能仮想化」 情報処理学会研究報告, モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会, Vol.2013-MBL-65, No.8, pp.1-8, 2013年3月14日. (情報処理学会 MBL 研究会優秀論 文賞) |
| 39 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 DICOMO2013 | 2013.07 | 荒川豊, Tatjana Scheffler, Stephan Baumann, Andreas Dengel 「ソーシャル観光マップ～ソーシャルデータからの観光スポット抽出」 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2013) シンポジウム, No.5B-3, pp.1123-1132, 2013年7月11日. (優秀論文賞) |
| 40 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 準優勝 | 京大グローバルコンペティション | 2013.10 | Nuttapoom Amornpashara, <u>Yutaka Arakawa</u> 「Phorec: Context-Aware Photography Support System Based on Social Data Analysis」 |
| 41 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀ポスター賞 | 情報処理学会 DPSワークショップ 2013 | 2013.12 | 平部 裕子, 荒川豊, 安本 慶一 (奈良先端大) 「TouchAnalyzer: タッチ操作ログ分析システム」 |
| 42 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | ベストカンバサント賞 | 情報処理学会 DPSワークショップ 2013 | 2013.12 | |
| 43 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Poster Award | CMU2014 | 2014.01 | Yuko Hirabe, <u>Yutaka Arakawa</u> , and Keiichi Yasumoto, 「Logging All the Touch Operations on Android」 The 7th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU2014), pp.94- 95, Jan. 6-8, 2014. (Poster/Demo) (Best Poster Award) |
| 44 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | スマホアプリコンテスト グランプリ | e-zuka スマホアプリコンテスト 2013 | 2014.01 | Nuttapoom Amornpashara, 荒川豊, アマチュア写真家向け撮影支援アプリ 「Phorec」 |
| 45 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | Mobile App Competition 2nd place | ACM Mobicom 2014 | 2014.09 | Nuttapoom Amornpashara, <u>Yutaka Arakawa</u> , <u>Morihiko Tamai</u> , <u>Keiichi Yasumoto</u> 「Phorec: Context-Aware Photography Support System Based on Social Data Analysis」 |
| 46 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | LINE Fukuoka賞 | e-zuka スマホアプリコンテスト 2014 | 2014.11 | 松本 誠義, 荒川豊 「Infection」 |
| 47 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 奨励賞 | 情報処理学会 DPSワークショップ 2014 | 2014.12 | Isamu Sugita, Morihiko Tamai, <u>Yutaka Arakawa</u> , Keiichi Yasumoto, 「A Method for Estimating Hunger Degree based on Meal and Exercise Logs」 International Conference on Wireless Mobile Communication and Healthcare (MobiHealth2014), 3 Nov. 2014. |
| 48 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 長尾真記念特別賞 | 情報処理学会 | 2015.06 | 情報処理学会が表彰する研究賞 「人に寄り添うモバイルアプリケーションに関する先駆的かつ実証的研究」 |
| 49 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 研究者特別賞 | ICTビジネスモデル発見&発表会近畿大 大会 | 2015.12 | 荒川豊 「モノのIoT化を簡単に実現するためのセンサプラットフォーム SenStick」 |
| 50 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | センサアプリケーションアイデアコンテスト | 電子情報通信学会知的環境とセンサ ネットワーク(ASN)研究会 | 2016.01 | 荒川豊 「SenStick」 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容(論文題目など) |
|----|------|-----|----------|---|-------------------------------------|---------|--|
| 51 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 野口賞 | DICOMO2016 | 2016 | 前田直樹, 平部 裕子, 荒川豊, 安本 慶一 オフィスワーカーのための自然なストレスモニタリングシステムの提案と設計 (デモ) 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム, 2016年 7月 6日-8日 |
| 52 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | UbiComp/ISWC2016 Best Demo Award | UbiComp/ISWC2016 | 2016.09 | トップ会議UbiComp/ISWCにおける最優秀デモ賞 SenStick 2: ultra tiny all-in-one sensor with wireless charging |
| 53 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | ベストレーティング賞 | 2017年度奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 | 2018 | 「ユビキタス情報処理」 |
| 54 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | IPSJ/IEEE Computer Society Young Computer Researcher Award | IPSJ/IEEE-CS | 2018.07 | 情報処理学会とIEEE-CSが共同で表彰する若手業績賞 Outstanding Research on Human Behavior Change by Information Technology |
| 55 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 地方創生賞 | ICTビジネスモデル発見&発表会近畿大 大会 | 2018.12 | 浦岡 行治 教授 (情報機能素子科学研究室)、出村 拓 教授 (植物代謝制御研究室)、安本 慶一 教授、荒川 豊 准教授 (ユビキタスコンピューティング システム研究室) 「有休耕地活用のための地域に根ざした農園運営サポートシステム」 |
| 56 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 若手奨励研究賞 | 電子情報通信学会ASN研究会 | 2019.01 | 菅田唯仁, 荒川豊, 安本慶一 (奈良先端大) 環境発電による環境発電素子の発電量計測システム, 電子情報通信学会 知的環境とセンサネットワーク研究会 (ASN), vol. 118, no. 428, 2019, no. 44, 2019. |
| 57 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀プレゼンテーション賞 | 情報処理学会MBL研究会 | 2019.03 | 徳田博行, 高橋雄太, 松田裕貴, 荒川豊, 安本慶一 辞書検索履歴の自動収集に基づく英単語マイクロラーニング支援手法, 情報処理学会モバイルコンピューティングとバーベイスシステム (MBL), vol. 2019, no. 44, 2019. |
| 58 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | IEEE PerCom 2019 Best Demonstration Award | IEEE PerCom2019 | 2019.03 | トップ会議IEEE PerCom2019における最優秀デモ賞 Towards Real-Time Contextual Touristic Emotion and Satisfaction Estimation with Wearable Devices |
| 59 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 論文賞 | DPSWS2019 | 2019.11 | 鳥越康平 (奈良先端大), 中村優吾 (奈良先端大/SPS特別研究員), 藤本まなと (奈良先端大), 荒川 豊 (奈良先端大/JSTさきがけ), 安本慶一 (奈良先端大) IMUを用いた剣道の素振り稽古における打突動作区間の検出手法, 第27回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ論文集, 2019. |
| 60 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 論文賞 | DPSWS2019 | 2019.11 | 大坪 敦 (奈良先端大), 諏訪博彦 (奈良先端大/理研), 荒川 豊 (九大/JSTさきがけ), 安本慶一 (奈良先端大) 音楽のBPMとRhythmValueに基づく歩行ペース誘導アプリケーションの開発と評価, 第27回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ論文集, 2019. |
| 61 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会第80回ITS研究会 | 2020.03 | 折原凌, 石田繁巳, 荒川豊, 福田晃 Wi-Fi信号を用いた自動車・自転車検出手法の設計と評価 情報処理学会第 80 回全国大会, 2020. |
| 62 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀ポスター賞 | DPSWS2020 | 2020.11 | 高橋遼, 林健太, 光来出優大, 二俣雅紀, 井上隼英, 松尾周汰, 石田繁巳, 荒川豊, 高野茂(九大) バス停混雑度可視化システムitocon (いとこん) 第28回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2020), 2020. |
| 63 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | DICOMO2021 | 2021 | 石田 繁巳 (公立ほこだて未来大学), 城谷 知美, 光来出 優大, 荒川 豊 (九州大学) スマートスピーカを用いた間取り推定手法の初期的評価, 情報処理学会DICOMOシンポジウム, 2021. |
| 64 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award | ABC2021 | 2021.10 | Yusuke Nishimura, Tahera Hossain, Akane Sano, Shota Isomura, Yutaka Arakawa, Sozo Inoue Toward the Analysis of Office Worker's Mental Indicators Based on Activity Data In: The 3rd International Conference on Activity and Behavior Computing (ABC2021), 2021. |
| 65 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 最優秀論文賞 | DPSWS2021 | 2021.10 | 原嶋春輝, 荒川豊, 石田繁巳, 中村優吾 ウェアラブル心拍センサによるワーク・エンゲージメントの推定 第29回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2021), 2021. |
| 66 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀ポスター賞 | DPSWS2021 | 2021.10 | 大平祐大, 荒川豊, 中村優吾 エレベータ利用に関する意思決定を支援する状況センシングシステムの設計と開発 第29回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2021), 2021. |
| 67 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 奨励賞 | SMASH22 WINTER SYMPOSIUM | 2022.02 | 石川雄一, 中村優吾, 石田繁巳, 峯恒恵, 荒川豊 パーソナリティのEmbedding 表現獲得に向けたマルチレイヤRNNの提案 Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2022 (SMASH22) Winter Symposium, 2022. |
| 68 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第37回電気通信普及財団賞テレコム学術研究賞 | 公益財団法人電気通信普及財団 | 2022.03 | Mohamed A. Abdelwahab, Shizuo Kaji, Maiya Hori, Shigeru Takano, Yutaka Arakawa, Rin-ichiro Taniguchi, 「Measuring "Nigiwai" From Pedestrian Movement」 |
| 69 | 荒川豊 | 教授 | 情報知能工学部門 | 令和5年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞 (研究部門) | 文部科学省 | 2023.04 | 人間行動認識および行動変容支援技術に関する学際的研究 |
| 70 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 最優秀論文賞 | SES 2013 | 2013.09 | 大坂 陽, 山下 一寛, 亀井 靖高, 鶴林 尚靖、リポジトリマイニングに対するHadoopの導入に向けた性能評価 |
| 71 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | IEEE Computer Society Japan Chapter Young Author Award | IEEE Computer Society Japan Chapter | 2013.12 | 次の論文に対して"A Large-Scale Empirical Study of Just-In-Time Quality Assurance," IEEE Transactions on Software Engineering, Vol.39, No.6, pp.757-773, June, 2013. |
| 72 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | Distinguished Paper Award | MSR 2014 | 2014.06 | Shane McIntosh, Yasutaka Kamei, Bram Adams and Ahmed E. Hassan, The Impact of Code Review Coverage and Code Review Participation on Software Quality: A Case Study of the Qt, VTK, and ITK Projects |
| 73 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 2015年度 情報処理学会論文賞 | 情報処理学会論文誌 | 2016.06 | 柏 祐太郎, 大平 雅雄, 阿高 隼, 亀井 靖高、大規模OSS開発における不具合修正時間の短縮化を目的としたバグトリージ手法 |
| 74 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | SIGSE卓越研究賞 | 情報処理学会 SIGSE | 2016.09 | 島垣 潤二, 亀井 靖高, Shane McIntosh, Ahmed E. Hassan, 鶴林 尚靖、A Study of the Quality-Impacting Practices of Modern Code Review at Sony Mobile |
| 75 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | SIGSE卓越研究賞 | 情報処理学会 SIGSE | 2017.09 | Shane McIntosh and Yasutaka Kamei, Are Fix-Inducing Changes a Moving Target? A Longitudinal Case Study of Just-In-Time Defect Prediction |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|-------|-----|----------|---|---|-----------|--|
| 76 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 2018年度コンピュータサイエンス領域功績賞 | 情報処理学会 SE研究会 | 2018.10 | 林 晋平, 小林 隆志, 瀧美 紀寿, 石尾 隆, <u>亀井 靖高</u> , 肥後 芳樹, 伏田 享平, 吉田 則裕, 国際的研究活動活性化(ICSE勉強会)に対して |
| 77 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Industry Paper Award | ESEM 2018 | 2018.10 | Junji Shimagaki, <u>Yasutaka Kamei</u> , Abram Hindle, and Naoyasu Ubayashi, Automatic Topic Classification of Test Cases Using Text Mining at an Android Smartphone Vendor |
| 78 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | IPSJ/ACM Award for Early Career Contribution to Global Research | IPSJ/ACM | 2019.03 | Mining Software Repositories (MSR) to Improve Software Quality Assurance |
| 79 | 亀井 靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | IEEE Senior Member | IEEE | 2019.03 | IEEE Senior Member |
| 80 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | SIGSE卓越研究賞 | 情報処理学会 SIGSE | 2019.08 | Masanari Kondo, Cor-Paul Bezemer, <u>Yasutaka Kamei</u> , Ahmed E. Hassan, and Osamu Mizuno, The Impact of Feature Reduction Techniques on Defect Prediction Models |
| 81 | 亀井靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 最優秀論文賞 | SES 2019 | 2019.08 | 村岡 北斗, 鶴林 尚靖, <u>亀井 靖高</u> , 佐藤 亮介, Revertに着目した不確かさに関する実証的分析 |
| 82 | 亀井 靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 情報処理学会シニア会員 | 情報処理学会 | 2019.09 | 情報処理学会シニア会員 |
| 83 | 亀井 靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 特選論文 | 情報処理学会 | 2022.4.15 | <u>亀井 靖高</u> , 清水 一輝, 柏 祐太郎, 佐藤 亮介, 鶴林 尚靖, "READMEファイルの進化に関する実証的分析" |
| 84 | 亀井 靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2021 学生奨励賞 | 情報処理学会 | 2021.9.8 | 沖野 健太郎, 松尾 春紀, 山本 大貴, 近藤 将成, <u>亀井 靖高</u> , 鶴林 尚靖 木編集距離を用いた類似コード検索器における深層学習モデルの性能評価 |
| 85 | 亀井 靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2021 研究奨励賞 | 情報処理学会 | 2021.9.8 | 中村 司, <u>亀井 靖高</u> , 近藤 将成, 鶴林 尚靖 自動プログラム修正技術の性能評価 -九州大学の基幹教育データを用いた事例研究- |
| 86 | 亀井 靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 令和3年度 電子情報通信学会ソフトウェアサイエンス研究会 研究奨励賞 | 電子情報通信学会 | 2022.3.25 | 森田 一成, 柏 祐太郎, 中村 司, 山本大貴, 近藤 将成, <u>亀井 靖高</u> , 鶴林 尚靖 トレースログを用いたバグ予測の性能評価 |
| 87 | 亀井 靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 末松安晴賞 | 電気情報通信学会 | 2022.06 | OSS開発プロジェクトの継続的進化を支える Just-In-Time バグ予測モデルの研究開発 |
| 88 | 亀井 靖高 | 教授 | 情報知能工学部門 | 善言賞 | ソフトウェアテスト技術振興協会 | 2023.3 | ミドルウェア製品開発に対する自動バグ修正技術の適用事例 |
| 89 | 川崎洋 | 教授 | 情報知能工学部門 | MIRUフロンティア賞 | 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2017) 第20回画像の認識・理解シンポジウム | 2017.08 | Ryo Furukawa, <u>Hiroshi Kawasaki</u> , Ryusuke Sagawa, Depth and motion estimation from projected pattern's flow on object's surface |
| 90 | 川崎洋 | 教授 | 情報知能工学部門 | KUKA award (3rd) | 14th International Workshop, Computer Assisted and Robotics Endoscopy and Clinical Image Based Procedures (ICARE 2017), and 10th International Workshop, CLIPSE17, Held in Conjunction with MICCAI 2017 | 2017.09 | Ryo Furukawa, Masahito Naito, Daisuke Miyazaki, Masahi Baba, Shinsaku Hiura, Yoji Sanomura, Shinji Tanaka, <u>Hiroshi Kawasaki</u> , 3D endoscope system using asynchronously blinking grid pattern projection for HDR image synthesis |
| 91 | 川崎洋 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Presentation Paper Award受賞 | The eighth pacific-rim symposium on image and video technology (PSIVT 2017) | 2017.11 | Ryo Furukawa, Masahito Naito, Daisuke Miyazaki, Masahi Baba, Shinsaku Hiura, Yoji Sanomura, Shinji Tanaka and <u>Hiroshi Kawasaki</u> , Auto-calibration method for active 3D endoscope system using silhouette of pattern projector |
| 92 | 川崎洋 | 教授 | 情報知能工学部門 | 優秀研究発表賞受賞 (映像情報メディア学会) | Visual Computing (VC)シンポジウム2018 | 2018.06 | 三鶴道弘, <u>川崎洋</u> , 物体表面上の熱伝播と画像データベースを基にした時間経過により成長する水滴形状表現 |
| 93 | 川崎洋 | 教授 | 情報知能工学部門 | ("KUKA Best paper award" -> the 3rd place of entire submission) | The 5th International Workshop on Computer Assisted Robotics Endoscopy (CARE 2018) in conjunction with MICCAI 2018 | 2018.09 | Ryo Furukawa, Masaki Mizomori, Shinsaku Hiura, Shiro Oka, Shinji Tanaka, <u>Hiroshi Kawasaki</u> , Wide-area shape reconstruction by 3D endoscopic system based on CNN decoding, shape gistration and fusion |
| 94 | 川崎洋 | 教授 | 情報知能工学部門 | ベストプレゼンテーション賞 | 情報処理学会論文誌 数理モデルと応用 (TOM) | 2018.12 | 藤津一希, 上鶴晃平, 久富あすか, <u>川崎洋</u> , 小野智司, 白黒2階調の補助線を用いた幾何歪みに頑健な2次元コードとその復号方式に関する研究 |
| 95 | 川崎洋 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Poster Paper Award | 25th International Workshop on Frontiers of Computer Vision | 2019.02 | Maxence Remy, Hideo Saito and <u>Hiroshi Kawasaki</u> , Merging SLAM and photometric stereo for 3D reconstruction with a moving camera |
| 96 | 川崎洋 | 教授 | 情報知能工学部門 | ベストペーパー | The Pacific-Rim Symposium on Image and Video Technology (PSIVT) | 2019.11 | Sayo Akihiko; Onizuka Hayato; Thomas Diego; Nakashima Yuta; <u>Kawasaki Hiroshi</u> ; Ikeuchi Katsushi, Human shape reconstruction with loose clothes from partially observed data by pose specific deformation |
| 97 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 畠山賞 | 日本機械学会 | 1989.03 | |
| 98 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 論文賞 | 日本ロボット学会 | 1993.11 | 宇宙ロボットの多腕協調制御(スタビライジングアームの利用による 制御トルクの最適化), 日本ロボット学会誌, Vol.9, No.6, pp.718-726, 1991 |
| 99 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 功労賞 | 日本ロボット学会 | 2008.09 | 欧文誌・和文誌の電子投稿・査読システム開発整備による査読手続きの効率化と期間短縮 |
| 100 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | ROBOMECH表彰 | 日本機械学会 ロボティクスメカトロニクス部門 | 2009.05 | 山田 弘幸, <u>倉爪亮</u> , 村上 剛司, 長谷川 勉, SIR/MCMCパーティクルフィルタを用いたカメラとレーザレンジファインダによる複数移動体の同時追跡, 第13回ロボティクスシンポジウム講演会予稿集, pp.252-258, 2008.3 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|------|-----|----------|--|--|------------|--|
| 101 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | IEEE ROBOTICS T.J.Tarn Best Paper in Robotics | IEEE | 2010.12 | Yukihiro Tobata, <u>Ryo Kurazuma</u> , Yumi Iwashita, Tsutomu Hasegawa, Automatic laser-based geometrical modeling using multiple mobile robots, 2010 IEEE International Conference on Robotics and Biomimetics (ROBIO 2010), pp.363-369, 2010 |
| 102 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 学術業績賞 | 日本機械学会 ロボティクスメカトロニクス部門 | 2012.05 | 複数移動ロボットの協調制御やロボットビジョン、医用画像処理、環境情報構造化に関する研究 |
| 103 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第14回建設ロボットシンポジウム優秀論文賞 | 建設ロボットシンポジウム | 2014.08 | 大島 敬一郎, 永倉 翔吾, 岩下 友美, <u>倉爪亮</u> , 群ロボットによる大規模環境のレーザ観測の自動計画, 第14回建設ロボットシンポジウム, pp.321-330, 2014.8.28 |
| 104 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 論文賞 | 日本ロボット学会 | 2014.09 | 藤 龍振, <u>倉爪亮</u> , 岩下 友美, 長谷川 勉, 大規模な3次元環境地図とRGB-Dカメラを用いた移動ロボットの広域位置同定, 日本ロボット学会誌, Vol.31, No.10, pp.896-906, 2013 |
| 105 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 研究奨励賞 | 計測自動制御学会 システムインテグレーション部門 | 2015.12 | 新崎 誠, 岩下 友美, 小川原 光一, <u>倉爪亮</u> , 統計的モデルを用いた見えの変化に頑強な歩容による個人識別, 第20回ロボティクスシンポジウム, pp.342-347, 2015.3.15 |
| 106 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | フェロー | 日本ロボット学会 | 2016.09 | |
| 107 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 学術業績賞 | 計測自動制御学会 システムインテグレーション部門 | 2017.12 | ロボットビジョンと環境情報構造化に関する研究 |
| 108 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | フェロー | 日本機械学会 | 2018.02 | |
| 109 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 教育賞 | 日本機械学会 | 2019.04 | ロボットミドルウェアROSの普及への貢献 |
| 110 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | ROBOMECH表彰（学術研究分野） | 日本機械学会 ロボティクスメカトロニクス部門 | 2019.06 | 平松 知樹, 今井 将人, 山田 弘幸, 河村 晃宏, <u>倉爪亮</u> , 小型センサ端末によるパーソナルモビリティ・ビークルの誘導制御システムの開発, 日本機械学会ロボティクスメカトロニクス講演会2018, pp.1A1-L10, 2018.6.2-5 |
| 111 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | フェロー | 計測自動制御学会 | 2019.09 | |
| 112 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 功績賞 | 日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 | 2021.06.07 | |
| 113 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 部門貢献表彰 | 計測自動制御学会 システムインテグレーション部門 | 2021.12.17 | |
| 114 | 倉爪亮 | 教授 | 情報知能工学部門 | 令和4年度九州大学工学講義賞 | 九州大学工学部 | 2022.11 | |
| 115 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award 2010 | IEEE Asia Pacific Women in Engineering Affinity Group | 2010.11 | Yanli Ji, <u>Atsushi Shimada</u> , Rin-ichiro Taniguchi, A Compact 3D Descriptor in ROI for Human Action Recognition |
| 116 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | インタラクティブセッション賞 | 画像の認識・理解シンポジウムMIRU2011 | 2011.07 | <u>島田敬士</u> , 長原 一, 谷口 倫一郎, 事例ベース背景モデリング |
| 117 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Background Models Challenge 2012 The First Place | THE BMC WORKSHOP, ACCV2012 | 2012.11 | |
| 118 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | PRMU 研究奨励賞 | (一社) 電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ PRMU研究会 | 2013.05 | |
| 119 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Excellence Poster Award | 21st Japan-Korea Joint Workshop on Frontiers of Computer Vision | 2015.01 | Hao Liu, Xu Xing, Hideaki Uchiyama, <u>Atsushi Shimada</u> , Hajime Nagahara, Rin-ichiro Taniguchi, Query Expansion with Pairwise Learning in Object Retrieval Challenge |
| 120 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award (Short paper 部門) | 15th IEEE International Conference on Advanced Learning Technologies | 2015.07 | Masanori Yamada, Chengjiu Yin, <u>Atsushi Shimada</u> , Kentaro Kojima, Fumiya Okubo, Hiroaki Ogata, Preliminary Research on Self-Regulated Learning and Learning Logs in a Ubiquitous Learning Environment |
| 121 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | MIRUデモ発表賞 | 画像の認識・理解シンポジウムMIRU2015 | 2015.07 | 内山 英昭, <u>島田敬士</u> , 長原 一, 谷口 倫一郎, 匿名カメラ |
| 122 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Candidates of Best Overall Paper Award | 23rd International Conference on Computers in Education (ICCE2015) | 2015.12 | <u>Atsushi Shimada</u> , Fumiya Okubo, Chengjiu Yin, Hiroaki Ogata, Automatic Summarization of Lecture Slides for Enhanced Student Preview |
| 123 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Candidates of Best Technology Design Paper Award | 23rd International Conference on Computers in Education (ICCE2015) | 2015.12 | Hiroaki Ogata, Chengjiu Yin, Misato Oi, Fumiya Okubo, <u>Atsushi Shimada</u> , Kentaro Kojima, Masanori Yamada, E-Book-based Learning Analytics in University Education |
| 124 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第1回IMS Japan賞 最優秀賞 | (一社) 日本IMS協会 | 2016.10 | |
| 125 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第13回日本e-Learning大賞 教育ビッグデータ特別部門賞 | e-Learning Awards 2016 フォーラム実行委員会 | 2016.10 | |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|------|-----|----------|---|---|---------|---|
| 126 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | 2017 Learning Impact Awards Honorable Mention | IMS GLOBAL Learning Consortium | 2017.05 | |
| 127 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | ISS査読功労賞 | (一社)電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ | 2017.06 | |
| 128 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | MIRUインタラクティブ発表賞 | 画像の認識・理解シンポジウム MIRU2017 | 2017.08 | 峰松 翼, 島田 敬士, 内山 英昭, 谷口 倫一郎, 背景差分のためのニューラルネットワークの分析 |
| 129 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Winner of the SBM-RGBD Challenge | The SBM-RGBD Challenge Organizers | 2017.09 | |
| 130 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第16回ITSシンポジウム2018ベストポスター賞 | ITS Japan | 2018.12 | 中山 経太, 尾ノ上 晃, 堀 磨伊也, 島田 敬士, 谷口 倫一郎, 実世界混雑解析に基づく行動推薦システム |
| 131 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第12回さきがけ研究者交流会インタレストポスター賞 | 国立研究開発法人科学技術振興機構 | 2019.01 | |
| 132 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | IPSI/IEEE-CS Young Computer Researcher Award | IPSI/IEEE | 2019.06 | Outstanding Research on Real-time Learning Analytics |
| 133 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | 電気設備学会全国大会優秀賞 | 電気設備学会 | 2019.08 | 峰松 翼, SIREYJOL Roland, GRANBERG Patrick, 島田 敬士, 谷口 倫一郎, 轟 恵, 伊村 彰修, 畳み込みニューラルネットワークを用いた ソーラーパネル損傷領域検出 |
| 134 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award | International Conference on Cognition and Exploratory Learning in Digital Age (CELEDA 2019) | 2019.11 | Keita Nakayama, <u>Atsushi Shimada</u> , Tsubasa Minematsu, Yuta Taniguchi, and Rin-ichiro Taniguchi, K-TIPS: KNOWLEDGE EXTENSION BASED ON TAILOR-MADE INFORMATION PROVISION SYSTEM |
| 135 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | 令和2年度科学技術分野の文部科学大臣表彰の若手科学者賞 | 文部科学省 | 2020.04 | |
| 136 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award | International Conference on Cognition and Exploratory Learning in Digital Age (CELEDA 2020) | 2020.11 | Li Chen, Min Lu, Yoshiko Goda, <u>Atsushi Shimada</u> , and Masanori Yamada, FACTORS OF THE USE OF LEARNING ANALYTICS DASHBOARD THAT AFFECT METACOGNITION |
| 137 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Student Paper Award | IEEE TALE2020 | 2020.12 | Takuro Owatari, <u>Atsushi Shimada</u> , Tsubasa Minematsu, Maiya Hori, and Rin-ichiro Taniguchi, Real-time Feedback Dashboard for Students in Online Class |
| 138 | 島田敬士 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第7回IMS Japan賞 優秀賞 | 一般社団法人日本IMS協会 | 2022.11 | OpenLA : 教育データ分析のためのオープンソースライブラリ |
| 139 | 趙 建軍 | 教授 | 情報知能工学部門 | SANER 2016 Best Paper Candidate Award | SANER 2016 Program Committee | 2016.03 | |
| 140 | 趙 建軍 | 教授 | 情報知能工学部門 | ACM SIGSOFT Distinguished Paper Award | ACM SIGSOFT | 2018.09 | |
| 141 | 趙 建軍 | 教授 | 情報知能工学部門 | IEEE SERVICES 2023 AWARDS | IEEE SERVICES 2023組織委員会 | 2023.07 | 【Best Paper Award】 Tiancheng Jin, <u>Jianjun Zhao</u> , ScaffoldML: A Quantum Behavioral Interface Specification Language for Scaffold. In Proc. IEEE International Conference on Quantum Software (QSW 2023), pp.128-137, Chicago, Illinois, USA, July 2023. |
| 142 | 趙 建軍 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award | APSEC 2020 Program Committee | 2020.12 | Lingjun Zhou, Bing Yu, David Berend, Xiaofei Xie, Xiaohong Li, <u>Jianjun Zhao</u> , and Zhiyong Feng, An Empirical Study on Robustness of DNNs with Out-of-Distribution Awareness |
| 143 | 備瀬竜馬 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第 44 回秋季大会 優秀ポスター賞 | 化学工学会 | 2012.09 | 巖井理恵、備瀬竜馬、全美海、紀ノ岡正博、コンフルメント状態における網膜色素上皮細胞の遊走性による細胞成熟度の解析 |
| 144 | 備瀬竜馬 | 教授 | 情報知能工学部門 | 第 13 回東京大学生命科学シンポジウム ポスター賞 | | 2014.04 | 備瀬竜馬、佐藤洋一、近藤晶子、小林徹也、密な状況での細胞群の 3 次元追跡 |
| 145 | 備瀬竜馬 | 教授 | 情報知能工学部門 | MICCAI2016 travel award | | 2016.10 | R. Bise, Y. Zheng, I. Sato, and M. Toi, "Vascular registration in Photoacoustic imaging by low-rank alignment via foreground, background, and complement decomposition," |
| 146 | 牟田 修 | 教授 | 情報知能工学部門 | 通信ソサイエティ活動功労賞 | 電子情報通信学会通信ソサイエティ | 2012.09 | 電子情報通信学会通信ソサイエティの論文査読についての貢献 |
| 147 | 牟田 修 | 教授 | 情報知能工学部門 | 2014年度 電子情報通信学会 通信方式研究会 委員長賞 | 電子情報通信学会通信方式研究専門委員会 | 2015.04 | 2014年度通信方式研究会で発表された論文の中で、特に優秀な論文を表彰(論文題目「適応ピークキャンセラを用いたMIMO-OFDM信号のピーク電力低減に関する検討(3)」) |
| 148 | 牟田 修 | 教授 | 情報知能工学部門 | 通信ソサイエティ活動功労賞 | 電子情報通信学会通信ソサイエティ | 2015.09 | 電子情報通信学会通信ソサイエティの論文査読についての貢献 |
| 149 | 牟田 修 | 教授 | 情報知能工学部門 | 2015年度 電子情報通信学会 通信方式研究会 委員長賞 | 電子情報通信学会通信方式研究専門委員会 | 2016.04 | 2015年度通信方式研究会で発表された論文の中で、特に優秀な論文を表彰(論文題目「OFDM信号用ピークキャンセラのピーク検出値選択に関する検討」) |
| 150 | 牟田 修 | 教授 | 情報知能工学部門 | 2017年度 電子情報通信学会 通信方式研究会 委員長賞 | 電子情報通信学会通信方式研究専門委員会 | 2018.04 | 2017年度通信方式研究会で発表された論文の中で、特に優秀な論文を表彰(論文題目「多素子MIMOシステムにおける周波数と遅延時間領域の2次元パイロット割当を用いる上り回線チャネル推定に関する検討(2)」) |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|-------------|-----|--------------|--|--|-----------|---|
| 151 | 牟田 修 | 教授 | 情報知能工学部門 | 通信ソサイエティ活動功労賞 | 電子情報通信学会通信ソサイエティ | 2018.09 | 電子情報通信学会通信ソサイエティの論文表読および研究会運営についての貢献 |
| 152 | 牟田 修 | 教授 | 情報知能工学部門 | 電子情報通信学会通信ソサイエティ論文賞 (Best Paper Award) | 電子情報通信学会通信ソサイエティ | 2021.05 | Tomoya KAGEYAMA, <u>Osamu Muta</u> , Haris GACANIN, "Enhanced Selected Mapping for Impulsive Noise Blanking in Multi-Carrier Power-Line Communication Systems" |
| 153 | 牟田 修 | 教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award | International Symposium on Computing and Networking 2022 | 2022.11 | Chenglong Shao, <u>Osamu Muta</u> , "Heterogeneous Carrier-Sense Multiple Access for Improved Energy Fairness in LoRaWAN" |
| 154 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best paper award | International Association for Development of the Information Society (IADIS) | 2011.07 | |
| 155 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | Social System Innovation Award | International Society for Telemedicine & eHealth | 2013.09 | |
| 156 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best Presentation Award | International Economics Development and Research Center | 2015.04 | |
| 157 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best paper presentation award | International Conference on Social Science and Humanity | 2015.04 | |
| 158 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | Runner-up paper Award | eChallenge e-2015 Conference | 2015.11 | |
| 159 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | 2019 PTC Innovation Awards | PTC (Pacific Telecommunication Council) | 2019.01 | |
| 160 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | Runner-up Award | SDGs Innovation Hub International Ha | 2020.11 | Ashir Ahmed, Smart Community x SDGs |
| 161 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | Vision Hacker Award for SDGs#3 | Bill and Melinda Gates Foundation and | 2021.05 | Ashir Ahmed, 無医村地域における薬局を活用したユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)達成支 |
| 162 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | 第5回価値デザインコンテスト 経済産業大臣賞 | 公益社団法人日本青年会議所 | 2021.07 | テーマ：マイクロ起業家による被災地・過疎地ヘルスケア・リバースイノベーション 内容：医療施設が不足する被災地・過疎地など世界中どこでも使えるICT活用した簡易型の健康診断及びトリージ機能付き遠隔医療システム「ポータブル・ヘルス・クリニックシステム」を用いたビジネスプランを考案した社会課題の解決を行う。 |
| 163 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | Abundance Impact Award | Abundance 360, USA | 2022.04 | Ashir Ahmed, Impact of Portable Health Clinic System |
| 164 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | APAMI Bansuri Award | Asia-Pacific Association for Medical In | 2020.04 | Shaira Tabassum, Masuda Begum Sampa, Rafiqui Islam, Fumihiko Yokota, Naoki Nakashima, and <u>Ashir Ahmed</u> " An Analysis on Remote Healthcare Data for Future Health Risk Prediction to Reduce Health Management Cost. " |
| 165 | AHMED ASHIR | 准教授 | 情報知能工学部門 | AEA Social Business Award | Asian Entrepreneurship Award, 2022 | 2022.10 | Ashir Ahmed, Portable Health Clinic: A story of changing million lives |
| 166 | 大島聡史 | 准教授 | 情報基盤研究開発センター | Best Paper Award | IEEE PDSEC 2023 | 2023.5.19 | Shinya Hashinoki, <u>Satoshi Ohshima</u> , Takahiro Katagiri, Toru Nagai, Tetsuya Hoshino, "Implementation of Radio Wave Propagation using RT Cores and Consideration of Programming Models", The 24th IEEE International Workshop on Parallel and Distributed Scientific and Engineering Computing (PDSEC 2023), 2023 IEEE International Parallel and Distributed Processing Symposium Workshops (IPDPSW), pp.673-681, 2023.05.14 発行, DOI:10.1109/IPDPSW59300.2023.00115 (Workshop Best Paper) |
| 167 | 小野貴継 | 准教授 | 情報知能工学部門 | コンピュータシステム研究会 2012年度優秀若手講演賞 | 電子情報通信学会 | 2012 | |
| 168 | 小野貴継 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 計算機アーキテクチャ研究会若手奨励賞 | 情報処理学会 | 2014 | |
| 169 | 小野貴継 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 山下記念研究賞 | 情報処理学会 | 2015 | |
| 170 | 小野貴継 | 准教授 | 情報知能工学部門 | Design Contest Award Honorable Mention | The 23rd International Symposium on Low Power Electronics and Design (ISLPEDE) 2017. | 2017 | 1.4-mW, 56GHz Arithmetic Logic Unit Based on Superconductor Single-Flux-Quantum Logic Circuit |
| 171 | 小野貴継 | 准教授 | 情報知能工学部門 | コンピュータサイエンス領域功績賞 | 情報処理学会 | 2019 | |
| 172 | 小野貴継 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 2021年度基礎・境界ソサイエティ 貢献賞 | 電子情報通信学会 | 2021.09 | |
| 173 | 河村晃宏 | 准教授 | 情報知能工学部門 | FOOMA AP賞 | FOOMA | 2014.06 | |
| 174 | 河村晃宏 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 第15回計測自動制御学会SI部門講演会 SI2016 優秀講演賞 | 計測自動制御学会 | 2016.12 | |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|--------------|-----|----------|---|---|---------|---|
| 175 | 河村晃宏 | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award in Service Robotics-Finalist | IEEE ROBOTICS AND AUTOMATION SOCIETY | 2017.05 | |
| 176 | 河村晃宏 | 准教授 | 情報知能工学部門 | MIRU学生奨励賞 | 画像の認識理解シンポジウム (MIRU2017) | 2017.08 | |
| 177 | Diego Thomas | 准教授 | 情報知能工学部門 | Outstanding reviewer certificate | European Conference on Computer Vision 2020 | 2020.10 | contributed 7 high quality reviews for ECCV 2020 |
| 178 | Diego Thomas | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best poster paper | The 25th International workshop on frontiers of computer vision | 2019.02 | Merging SLAM and photometric stereo for 3D reconstruction with a moving camera (Maxence Remy, Hideo Saito, Hideaki Uchiyama, Hiroshi Kawasaki, Vincent Nozick, Diego Thomas) |
| 179 | Diego Thomas | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best paper award | Pacific-Rim Symposium on Image and Video Technology | 2019.11 | Human Shape Reconstruction with Loose Clothes from Partially Observed Data by Pose Specific Deformation. (Akihiko Sayo, Hayato Onizuka, Diego Thomas, Yuta Nakashima, Hiroshi Kawasaki, Katsushi Ikeuchi) |
| 180 | Diego Thomas | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best poster presentation | Machine Perception and Robotics 2019 | 2019.11 | Regression of 3D human body shapes from a single image in a tetrahedral volume (Hayato Onizuka, Diego Thomas, Zehra Hayirci, Akihiro Sugimoto, Hideaki Uchiyama, Rin-ichiro Taniguchi) |
| 181 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 対話発表賞 | 日本ソフトウェア科学会インタラクティブシステムとソフトウェアに関するワークショップ (WISS 2007) | 2007.12 | 水平振動を用いた机上群ロボットシステム, 福嶋 政期, 橋本 悠希, 梶本 裕之 |
| 182 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | プレゼンテーション賞 | 電気通信大学人間コミュニケーション学卒業研究発表会 | 2008.02 | |
| 183 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 平成19年度電気通信大学学生表彰受賞 | 電気通信大学 | 2008.03 | |
| 184 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 論文賞 | 情報処理学会 エンタテインメントコンピューティング2009 | 2009.09 | 笑い動作検出に基づいたラフトラック再生手法による笑いの増幅, 福嶋 政期, 橋本 悠希, 野澤 孝司, 梶本 裕之 |
| 185 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 平成21年度電気通信大学学生表彰受賞 | 電気通信大学 | 2010.03 | |
| 186 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | インタラクティブ発表賞 (PC推薦) | 情報処理学会 インタラクシオン2011 | 2011.03 | ベクション場による歩行誘導手法の提案, 吉川 博美, 蜂須 拓, 福嶋 政期, 古川 正統, 梶本 裕之 |
| 187 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award | In Proceedings of the 2nd Augmented Human International Conference (AH '11) | 2011.03 | "Vection field" for pedestrian traffic control Masahiro Furukawa, Hiromi Yoshikawa, Taku Hachisu, Shogo Fukushima, and Hiroyuki Kajimoto |
| 188 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award (1st) | In Proceedings of the 3rd Augmented Human International Conference (AH '12) | 2012.03 | Transmission of forearm motion by tangential deformation of the skin, Yuki Kuniyasu, Michi Sato, Shogo Fukushima, and Hiroyuki Kajimoto |
| 189 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award (2nd) | In Proceedings of the 3rd Augmented Human International Conference (AH '12) | 2012.03 | Facilitating a surprised feeling by artificial control of piloerection on the forearm, Shogo Fukushima, and Hiroyuki Kajimoto |
| 190 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | インタラクティブ論文賞ファイナリスト | 情報処理学会 インタラクシオン2012 | 2012.03 | PC作業時の集中力向上のための作業用壁紙 橋 卓見, 岡部 浩之, 佐藤 未知, 福嶋 政期, 梶本 裕之 |
| 191 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | インタラクティブ論文賞ファイナリスト | 情報処理学会 インタラクシオン2012 | 2012.03 | 手部への電気刺激を用いたタッチインタフェースのための触力覚提示手法の検討 宇戸 和樹, 岡崎 龍太, 佐藤 未知, 福嶋 政期, 梶本 裕之 |
| 192 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | インタラクティブ論文賞ファイナリスト | 情報処理学会 インタラクシオン2012 | 2012.03 | 自己の心拍を触覚提示するデバイスの検討 西村 奈令大, 石井 明日香, 佐藤 未知, 福嶋 政期, 梶本 裕之 |
| 193 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 優秀講演賞 | 第13回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 | 2012.12 | サーマルグリル錯覚を用いたローラー型痛み抑制器の開発, 渡辺 亮, 齋藤 直輝, 森雄 一郎, 蜂須 拓, 佐藤 未知, 福嶋 政期, 梶本 裕之 |
| 194 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | デモ発表賞 | 情報処理学会 エンタテインメントコンピューティング2014 | 2014.09 | 笑い声表示により自然な笑顔を撮影するカメラの提案, 伏見 遼平, 福嶋 政期, 苗村 健 |
| 195 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | MVE賞 | 電子情報通信学会MVE研究会 | 2014.10 | 可視光通信プロジェクトの多重化に関する基礎検討, 田中 恭太郎, 福嶋 政期, 苗村 健 |
| 196 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | MVE賞 | 電子情報通信学会MVE研究会 | 2015.10 | 可視光通信プロジェクトを用いた映像上における群ロボット制御の基礎検討, 平木 剛史, 高橋 一成, 福嶋 政期, 苗村 健 |
| 197 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | インパクト賞 | ヒューマンインタフェース学会 ヒューマンインタフェースシンポジウム | 2016.06 | ロボットのうなずき表出に向けた人のうなずき行動の分析, 木原 快, 福嶋 政期, 苗村 健 |
| 198 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 経済産業省 Innovative Technologies | 経済産業省デジタルコンテンツエキスポ | 2016.10 | フィジカルフィールド, 平木 剛史, 福嶋 政期, 苗村 健 |
| 199 | 福嶋 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | ヒューマンインタフェース学会論文賞 | ヒューマンインタフェース学会論文誌 | 2017.03 | 笑い声により自然な笑顔を撮影するカメラシステム, 伏見 遼平, 福嶋 政期, 苗村 健 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|-------|-----|----------|---|---|------------|--|
| 200 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | MVE賞 | 電子情報通信学会MVE研究会 | 2018.01 | 可視光通信プロジェクタの高画質化・高効率化を実現する符号化方式, 荒見 篤郎, 平木 剛史, 福岡 政期, 苗村 健 |
| 201 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | MVE賞 | 電子情報通信学会MVE研究会 | 2018.03 | 場所に関連した単語の音声提示による偶発的語彙学習手法, 濱田 健夫, 福岡 政期, ハウタサーリ アリ |
| 202 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | ヒューマンコミュニケーション賞 | 電子情報通信学会MVE研究会 | 2018.12 | 可視光通信プロジェクタの高画質化・高効率化を実現する符号化方式 荒見 篤郎, 平木 剛史, 福岡 政期, 苗村 健 |
| 203 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 第64号計測部門論文賞 | SICE JCMSI(Journal of Control, Measurement, and System Integration) | 2019.08 | Phygital Field: an Integrated Field with Physical Robots and Digital Images using Projection-based Localization and Control Method, Takefumi HIRAKI, Shogo FUKUSHIMA, Yoshihiko KAWAHARA, Takeshi NAEMURA |
| 204 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | UbiComp/ISWC best presentation nominate | The Proceedings of the ACM on Interactive, Mobile, Wearable and Ubiquitous Technologies (IMWUT) | 2020.09 | VocaBura: A Method for Supporting Second Language Vocabulary Learning While Walking, Ari HAUTASAARI, Takeo HAMADA, Kuntaro ISHIYAMA, Shogo FUKUSHIMA |
| 205 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | MVE賞 | 電子情報通信学会MVE研究会 | 2021.06 | 可視光通信プロジェクタの高画質化のための光源制御による輝度補正, 兎井 優希, 亀井 郁夫, 高木 健, 韓 燦教, 福岡 政期, 苗村 健 |
| 206 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | Finalist – Falling Walls Breakthroughs of the Year 2021 | Falling Walls Foundation gGmbH | 2021.07 | https://falling-walls.com/breakthroughyear/finalists-2021/ |
| 207 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | The Nomination for the Best Poster Award | IEEE VR 2021 | 2022.04 | AIR-range: Arranging optical systems to present mid-AIR images with continuous luminance on and above a tabletop Tomoyo Kikuchi, Yuchi Yahagi, Shogo Fukushima, Saki Sakaguchi, and Takeshi Naemura |
| 208 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | MVE賞 | 電子情報通信学会MVE研究会 | 2022.06 | 車上直立空中像を4方向に提示する光学系における迷光低減手法の検討 武繩 瑞基, 矢作 優知, 菊池 知世, 福岡 政期, 苗村 健 |
| 209 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | FIT奨励賞 | 情報処理学会第21回情報科学技術フォーラム(FIT2022) | 2022.09 | 動画に重畳した不可視マーカの頭健な認識デュアルカメラによる同時撮影— 兎井 優希, 荒木 航太, 韓 燦教, 福岡 政期, 苗村 健 |
| 210 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 最優秀プレゼンテーション賞 | 第30回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2022) | 2022.10 | リアルタイム感情フィードバックによるカメラオフ会議でのコミュニケーションの円滑化 甲斐 貴一朗, 織 睦樹, 江口 直輝, 大平 祐大, 中村 優吾, 福岡 政期, 荒川 豊 |
| 211 | 福岡 政期 | 准教授 | 情報知能工学部門 | ヒューマンコミュニケーション賞 | 電子情報通信学会MVE研究会 | 2022.12 | 車上直立空中像を4方向に提示する光学系における迷光低減手法の検討 武繩 瑞基, 矢作 優知, 菊池 知世, 福岡 政期, 苗村 健 |
| 212 | 松永裕介 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 平成25年度情報処理学会システムLSI設計技術研究会 優秀論文賞 | 情報処理学会システムLSI設計技術研究会 | 2013.08 | |
| 213 | 松永裕介 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 情報処理学会論文賞 | 情報処理学会 | 2014.06 | |
| 214 | 松永裕介 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 平成26年度情報処理学会システムLSI設計技術研究会 優秀論文賞 | 情報処理学会システムLSI設計技術研究会 | 2014.08 | |
| 215 | 松永裕介 | 准教授 | 情報知能工学部門 | DAシンポジウムアルゴリズムデザインコンテスト 一般部門最優秀賞 | 情報処理学会システムLSI設計技術研究会 | 2015.08 | |
| 216 | 松永裕介 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 第3回SIIQ技術大賞・銅賞 | 九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会 | 2021.03 | 半導体製造装置の異常検知を行うDeepLearning推論モデルFPGA実装手法 |
| 217 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 平成4年度情報処理学会論文賞 | 情報処理学会 | 1993.05 | 1991年10月に発行された情報処理学会論文誌に掲載された論文〔1〕 峯恒憲, 谷口倫一郎, 雨宮真人, 一般の文脈自由文法に対する効率的な並列構文解析, 1992年, 情報処理学会論文誌32巻10号) に対する優秀賞 (論文を提出した時点は博士課程の学生) |
| 218 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 2014年度情報処理学会 学会活動貢献賞 | 情報処理学会 | 2015.06 | 「デジタルプラクティスへの査読貢献」 |
| 219 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 優秀賞 | SMASH21 Summerr Symposium | 2021.9.16 | Synapse: 文脈と時間経過に応じて推薦手法の選択を最適化するメタ推薦システム 三宅 悠介 (GMOベバが株式会社/九州大学), 峯 恒憲 (九州大学) |
| 220 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 奨励賞 | SMASH21 Summerr Symposium | 2021.9.16 | Synapse: 文脈と時間経過に応じて推薦手法の選択を最適化するメタ推薦システム 三宅 悠介 (GMOベバが株式会社/九州大学), 峯 恒憲 (九州大学) |
| 221 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | Best Student Paper Award Nominee | 29th International Conference on Computers in Education | 2021.11.30 | An Improved Model to Predict Student Performance Using Teacher Observation Reports Menna Fateen, Kyouhei Ueno and Tsunenori Mine |
| 222 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 優秀研究賞 | ARG 第17回Webインテリジェンスとインタラクション研究会 | 2021.12.18 | 仮想的な探索を用いて文脈や時間の経過による番狂わせにも迅速に追従する多腕バンディット手法 三宅 悠介 (九州大学/GMOベバが株式会社), 峯 恒憲 (九州大学) |
| 223 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 準優秀賞 | SMASH22 Winter Symposium | 2022.2.21 | Automatic Short Answer Grading with Rubric-based Semantic Embedding Optimization [賞状] Wang Bo (Kyushu University), Ishioka Tsunenori (National Center for University Entrance Examinations), Mine Tsunenori (Kyushu University) |
| 224 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 奨励賞 | SMASH22 Winter Symposium | 2022.2.21 | パーソナリティのEmbedding 表現獲得に向けたマルチレイヤRNNの提案 石川雄一 (九州大学, KDDI総合研究所), 中村優吾 (九州大学), 石田繁巳 (九州大学), 峯恒憲 (九州大学), 荒川豊 (九州大学) |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|---------------|-----|----------|------------------------------------|---|-----------|--|
| 225 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | Honorable Mention Award | IIAI AAI 2022 | 2022.7.5 | Landy Rajaonarivo, Tsunenori Mine, Yutaka Arakawa: Coupling of semantic and syntactic graphs generated via tweets to detect local events |
| 226 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 優秀賞 & 奨励賞 | SMASH2022 Summer Symposium | 2022.9.16 | 迅速な学習機構を用いて逐次適応性を損なうことなく非線形性を扱う文脈付き多腕バンディット手法 三宅 悠介, 峯 恒憲; |
| 227 | 峯 恒憲 | 准教授 | 情報知能工学部門 | 奨励発表賞 | 第89回高度交通システムとスマートコミュニティ研究会 | 2023.1.12 | 観光EBPMに向けた大規模観光人流データ分析～糸島市西部～ 小西 宏樹, 原嶋 春輝, 荒川 豊, 峯 恒憲 |
| 228 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 卓越研究賞 | 一般社団法人 情報処理学会 ソフトウェア工学研究会 | 2020.09 | Masanari Kondo, Gustavo A. Oliva, Zhen Ming (Jack) Jiang, Ahmed E. Hassan, and Osamu Mizuno Code Cloning in Smart Contracts: A Case Study on Verified Contracts from the Ethereum Blockchain Platform |
| 229 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 卓越研究賞 | 一般社団法人 情報処理学会 ソフトウェア工学研究会 | 2019.08 | Masanari Kondo, Cor-Paul Bezemer, Yasutaka Kamei, Ahmed E. Hassan, and Osamu Mizuno The impact of feature reduction techniques on defect prediction models |
| 230 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 卓越研究賞 | 一般社団法人 情報処理学会 ソフトウェア工学研究会 | 2019.08 | Masanari Kondo, Daniel M. German, Osamu Mizuno, and Eun-Hye Choi The impact of context metrics on just-in-time defect prediction |
| 231 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 研究業績賞 | 京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 | 2019.03 | 大学院での研究業績全般に対する受賞 |
| 232 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 山下記念研究賞 | 一般社団法人 情報処理学会 | 2019.03 | 深層学習による不具合混入コミットの予測と評価 |
| 233 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 特選論文 | 一般社団法人 情報処理学会 | 2018.04 | 近藤 将成, 森 啓太, 水野 修, 崔 銀恵 深層学習によるソースコードコミットからの不具合混入予測 |
| 234 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 善吾賞 | 特定非営利活動法人 ソフトウェアテスト技術振興協会 | 2018.03 | 近藤 将成, 森 啓太, 水野 修, 崔 銀恵 深層学習による不具合混入コミットの予測と評価 |
| 235 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀論文賞 | 一般社団法人 情報処理学会 ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2017 | 2017.09 | 近藤 将成, 森 啓太, 水野 修, 崔 銀恵 深層学習による不具合混入コミットの予測と評価 |
| 236 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2021 学生奨励賞 | 一般社団法人 情報処理学会 | 2021.9.8 | 沖野 健太郎, 松尾 春紀, 山本 大貴, 近藤 将成, 亀井 晴高, 鶴林 尚晴 未編集距離を用いた類似コード検索器における深層学習モデルの性能評価 |
| 237 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2021 研究奨励賞 | 一般社団法人 情報処理学会 | 2021.9.8 | 中村 司, 亀井 晴高, 近藤 将成, 鶴林 尚晴 自動プログラム修正技術の性能評価 -九州大学の基幹教育データを用いた事例研究- |
| 238 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 令和3年度 電子情報通信学会ソフトウェアサイエンス研究会 研究奨励賞 | 電子情報通信学会 | 2022.3.25 | 森田 一成, 柏 祐太郎, 中村 司, 山本大貴, 近藤 将成, 亀井 晴高, 鶴林 尚晴 トレースログを用いたバグ予測の性能評価 |
| 239 | 近藤 将成 | 助教 | 情報知能工学部門 | 電子情報通信学会ソフトウェアサイエンス研究会研究奨励賞 | 電子情報通信学会ソフトウェアサイエンス研究会 | 2023.3.25 | 確率的オートマトンとn-gramに基づくRNNに対するバグ発見 石本優太・近藤将成・鶴林尚晴・亀井晴高（九大） 信学技報, vol. 122, no. 138, SS2022-10, pp. 55-60, 2022年7月. |
| 240 | Choi Hyuckjin | 助教 | 情報知能工学部門 | 第38回電気通信省及財団賞（テレコム学際研究学生賞部門）入賞 | 公益財団法人電気通信普及財団 | 2023.3.22 | 論文題名 Wi-CaL: WiFi Sensing and Machine Learning based Device-Free Crowd Counting and Localization |
| 241 | Choi Hyuckjin | 助教 | 情報知能工学部門 | 奨励賞 | DPSWS2023 | 2023. 10 | 林田 宗樹, 中村 優吾, 崔 銀恵, 荒川 豊 椅子の揺れに基づく顔き認識システムの設計と構築 |
| 242 | Choi Hyuckjin | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Demonstration Runner-up Award | IoT 2023 | 2023. 11 | T. Hayashida, Y. Nakamura, H. Choi, Y. Arakawa Counting Nods from Chair Rocking |
| 243 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀賞 | Hack U KOSEN 2014 | 2014.03 | MYCAL：地域密着誇り刺激ロボット |
| 244 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 特別賞 | 函館工業高等専門学校 専攻科 | 2014.03 | 専攻科生で特筆に値する努力・貢献等のあったものに贈られる賞 |
| 245 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 特別研究プレゼンテーション優秀賞 | 函館工業高等専門学校 専攻科 | 2014.03 | 専攻科生で特別研究発表会の評価が最も高いものに贈られる賞 |
| 246 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 総務省近畿総合通信局長賞 | OIHスタートアップピッチ2015 | 2015.05 | ベルト型自動腹囲測定ウェアラブルデバイス「おなかのげんじつ」 |
| 247 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀ポスター賞 | 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ（DPSWS）2015 | 2015.10 | GAIFoT：情報流を活用した地域分散型アンビエントインターフェース |
| 248 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 特別賞 | 第5回 超異分野学会 関西大会 | 2016.03 | ベルト装着型自動腹囲測定ウェアラブルデバイス「おなかのげんじつ」 |
| 249 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 学生奨励賞 | 情報処理学会 全国大会 2016 | 2016.03 | 価値共創キュレーションシステムの構想～会員制タクシーの会話支援を実例とした概念設計～ |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|------|-----|----------|-------------------------------------|--|---------|---|
| 250 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 奨励発表賞 | 情報処理学会 モバイルコンピューティングとバーベインシステム (MBL) 研究会 | 2016.05 | ローカル環境での効果的な動画画像解析を実現する分散処理システムの提案 |
| 251 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 2nd prize | 深遊記 2016 「一帯一路」 Asian Makers' Camp: Make with Shenzhen | 2016.07 | Ultra tiny sensor board "SenStick" |
| 252 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | ヤングリサーチャー賞 | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO 2016) | 2016.07 | 観光案内向けCGMキューレーションのためのローカルIoTプラットフォームの提案 |
| 253 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | ナイトテクニカルセッション優秀発表賞 (第2位) | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2016) | 2016.07 | 個人情報保護のための焦電型赤外線センサ検回避法の実践的検証 |
| 254 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Demo Award | ACM UbiComp/ISWC 2016 | 2016.09 | SenStick 2: ultra tiny all-in-one sensor with wireless charging |
| 255 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀発表賞 | 情報処理学会 モバイルコンピューティングとバーベインシステム (MBL) 研究会 | 2016.10 | 多様なIoTデータストリームをクラウド上で分散処理するミドルウェアの設計 |
| 256 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀特別賞 | 第3回 ビジネスモデル発見&発表会 近畿大会 | 2016.12 | ベルト型健康支援IoTデバイス WAISTON Belt |
| 257 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 光賞 | 第3回 ビジネスモデル発見&発表会 全国大会 | 2017.03 | ベルト型健康支援IoTデバイス WAISTON Belt |
| 258 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀学生賞 | 奈良先端科学技術大学院大学 | 2017.03 | 学業成績が特に優秀であり、かつ顕著な研究業績を挙げたものに贈られる賞 |
| 259 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | ナイトテクニカルセッション優秀発表賞 (第1位) | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2017) | 2017.06 | Deep learningによる物体認識技術の回避に向けた擬態手法の実践的検証 |
| 260 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | ナイトテクニカルセッション優秀発表賞 (第1位) | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2018) | 2018.07 | 行動変容を誘発するインタラクティブサイネージに対するユーザ検回避手法の実践的検証 |
| 261 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2018) | 2018.07 | IoTセンシングによる新たな貨貨物探索指標の検討 |
| 262 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2018) | 2018.07 | メニュー推薦に向けたセンサ取り付け位置に依存しない自重トレーニング種目認識手法の提案 |
| 263 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2018) | 2018.07 | EHAAS: 環境発電素子の発電量に基づくウェアラブル場所推定システム |
| 264 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2020) | 2019.07 | 物件情報による貨貨物快適度指標推定にむけた検討 |
| 265 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 奨励賞 | 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2019) | 2019.07 | IMUを用いた剣道の素振り稽古における打突動作区間の検出手法 |
| 266 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2019) | 2019.07 | 新たな貨貨物探索指標構築のためのセンシングシステム |
| 267 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀プレゼンテーション賞 | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2019) | 2019.07 | ウェアラブルセンサ装着位置/向きの違いにロバストな行動認識システムの実現に向けたデータ変換手法の検討 |
| 268 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀論文賞 | 第25回一般社団法人情報処理学会シンポジウム (インタラクシオン2021) | 2021.03 | eat2pic: 食事と描画の相互作用を用いた健康的な食生活を促すナッジシステム |
| 269 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀学生賞 | 奈良先端科学技術大学院大学 | 2021.03 | 学業成績が特に優秀であり、かつ顕著な研究業績を挙げたものに贈られる賞 |
| 270 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Demo Award | IEEE PerCom 2021 | 2021.03 | eat2pic: Food-tech Design as a Healthy Nudge with Smart Chopsticks and Canvas |
| 271 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Poster Honorable Mention Award | ACM UbiComp 2021 | 2021.09 | IoT data-driven Nudging for Health Behavior Change |
| 272 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2021) | 2021.10 | ウェアラブル心拍センサによるワーク・エンゲイジメントの推定 |
| 273 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2021) | 2021.10 | 新生活様式におけるコミュニティ形成のためのサイバーフィジカル空間共有基盤の設計開発 |
| 274 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 奨励賞 | 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2021) | 2021.10 | 充電不要なライフログ記録システムの提案と実用環境での性能検証 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|------|-----|----------|---|--|---------|--|
| 275 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 最優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2022) | 2022.07 | Aromug: 糖分摂取量低減を補助するスマートマグカップの設計と基礎評価 |
| 276 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award | ACM Ubicomp 2022 workshop - WellC | 2022.09 | Aromug: Mug-type Olfactory Interface to Assist in Reducing Sugar Intake |
| 277 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀デモンストレーション賞 | 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2022) | 2022.10 | 鼻腔経路の異なる香りを提示可能なデバイスの設計と味覚に与える影響の基礎評価 |
| 278 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 船井研究奨励賞 | 船井情報科学振興財団 | 2023.03 | IoTナッジ：生活空間に溶け込むIoTデバイスを用いた行動認識に基づく次世代ナッジの創出 |
| 279 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Demonstration Award | IEEE MDM 2023 | 2023.07 | Efficient and Secure: Privacy-Preserving Federated Learning for Resource-Constrained Devices |
| 280 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2023) | 2023.10 | イアラブルデバイスのマイクを用いた食事内容と咀嚼回数の推定手法の提案 |
| 281 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Paper Candidate Award | The 13th International Conference on the Internet of Things (IoT 2023) | 2023.11 | Kaolid: a Lid-type Olfactory Interface to Present Retronasal Smell towards Beverage Flavor Augmentation |
| 282 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Demonstration Runner-up Award | The 13th International Conference on the Internet of Things (IoT 2023) | 2023.11 | Counting Nods from Chair Rocking |
| 283 | 中村優吾 | 助教 | 情報知能工学部門 | 異能ジェネレーションアワード 分野賞 食に関する分野 | 異能vation | 2024.03 | 食べて、塗って、健やかに「eat2pic」 |
| 284 | 馮堯錯 | 助教 | 情報知能工学部門 | 授業技能トップ賞 | 天津大学 (中国) | 1994.01 | |
| 285 | 馮堯錯 | 助教 | 情報知能工学部門 | 天津大学授業技能トップレベル賞 | 天津大学 (中国) | 1995.01 | |
| 286 | 馮堯錯 | 助教 | 情報知能工学部門 | Certificate of Appreciation (from IEEE) | IEEE Computer Society | 2005.04 | |
| 287 | 馮堯錯 | 助教 | 情報知能工学部門 | 優秀論文賞 | 第14回画像の認識・理解シンポジウム MIRU2011 | 2011.07 | |
| 288 | 馮堯錯 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Poster Award | The 8th Joint Workshop on Machine Perception and Robotics | 2012.10 | |
| 289 | 正井克俊 | 助教 | 情報知能工学部門 | 電子情報通信学会MVE賞 | 電子情報通信学会 | 2016.10 | 「反射型光センサを使用した没入型HMD装着時に利用可能な表情認識技術の提案」 鈴木克洋, 中村文彦, 正井克俊, 伊藤勇太, 杉浦裕太, 杉本麻樹 |
| 290 | 正井克俊 | 助教 | 情報知能工学部門 | 第19回日本バーチャルリアリティ学会論文賞 | バーチャルリアリティ学会 | 2017.09 | 「AffectiveWear: 装着者の日常的な表情を認識する眼鏡型装置」(論文誌, Vol.21, No.2 pp.-385-394, 2016) 正井克俊, 杉浦裕太, 尾形正泰, クンツェ カイ, 稲見昌彦, 杉本麻樹 |
| 291 | 正井克俊 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Paper Honourable Mention | ICAT-EVGE 2017 | 2017.12 | 「Facial performance capture by embedded photo reflective sensors on a smart eyewear」 Nao Asano, <u>Katsutoshi Masai</u> , Yuta Sugiura, Maki Sugimoto |
| 292 | 正井克俊 | 助教 | 情報知能工学部門 | Best Paper Award Bronze | ICAT-EVGE 2019 | 2019.09 | Automatic Labeling of Training Data by Vowel Recognition for Mouth Shape Recognition with Optical Sensors Embedded in Head-Mounted Display <u>Fumihiko Nakamura, Katsuhiko Suzuki, Katsutoshi Masai, Yuta Itoh, Yuta Sugiura, Maki Sugimoto</u> : |
| 293 | 正井克俊 | 助教 | 情報知能工学部門 | Special Recognition Award | Augmented Humans 2021 | 2021.01 | Digital Full-Face Mask Display with Expression Recognition using Embedded Photo Reflective Sensor Arrays. Takegawa, Y., Tokuda, Y., Umezawa, A., Suzuki, <u>K. Masai</u> , K., Sugiura, Y., ... & Hirata, K. |
| 294 | 正井克俊 | 助教 | 情報知能工学部門 | 第5回羽倉賞 優秀賞 | 一般財団法人 最先端表現技術利用推進協会 | 2021.11 | 「デジタルカメン」 |
| 295 | 正井克俊 | 助教 | 情報知能工学部門 | Unity賞 | インタラクション2022, 情報処理学会 | 2022.03 | 「デジタルカメン：組込型光センサアレイを用いた近接表情認識機能をもつデジタルマスクの設計と実装」 竹川 佳成, 徳田 雄高, 梅澤 章乃, 鈴木 克洋, 杉浦 裕太, <u>正井 克俊</u> , 杉本 麻樹, Diego Plasencia, Subramanian Sriram, 平田 圭二 |

| | |
|--------------|-----|
| 情報知能工学部門 受賞数 | 295 |
|--------------|-----|

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|------|------|-------|---|---|---------|--|
| 1 | 竹内純一 | 主幹教授 | 情報学部門 | SITA奨励賞 | 情報理論とその応用学会 | 1998.01 | |
| 2 | 竹内純一 | 主幹教授 | 情報学部門 | 先端技術大賞フジサンケイビジネスアイ賞 | | 2005.05 | |
| 3 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | Third International Joint Conference on Autonomous Agents and Multi-agent Systems (AAMAS-2004) | 2004.07 | Takayuki Suyama, <u>Makoto Yokoo</u> , Strategy/False-name Proof Protocols for Combinatorial Multi-Attribute Procurement Auction |
| 4 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Autonomous Agent Research Award | Association for Computing Machinery (ACM)Special Interest Group on Artificial Intelligence (SIGART) | 2004.07 | |
| 5 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | 日本ソフトウェア科学会 第9回論文賞 | (一社) 日本ソフトウェア科学会 | 2005.06 | 伊藤 孝行, <u>横尾 真</u> , 松原 繁夫, 自然の選択に非対称が存在する場合のオークションプロトコルの設計, コンピュータソフトウェア, 20(1):16--26, 2003 |
| 6 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | 2005年度人工知能学会全国大会優秀賞 | (一社) 人工知能学会 | 2005.07 | <u>横尾 真</u> , Vincent Conitzer, Tuomas Sandholm, 大田 直樹, 岩崎 敦, 開環境での協力ゲームにおける解概念の提案 |
| 7 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | 日本学士院学術奨励賞 | 日本学士院 | 2006.03 | マルチエージェントシステムにおける分散制約充足問題の研究 |
| 8 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | 日本学術振興会賞 | (独) 日本学術振興会 | 2006.03 | マルチエージェントシステムにおける分散制約充足問題の研究 |
| 9 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | 最優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2007 (JAWS-2007) | 2007.10 | 櫻井 祐子, 岩崎 敦, <u>横尾 真</u> , 適切な掲載数を決定するキーワード広告オークションの提案 |
| 10 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | Tenth Pacific Rim International Workshop on Multi-agents (PRIMA-2007) | 2007.11 | Yuichi Yabu, <u>Makoto Yokoo</u> , Atsushi Iwasaki, Multiagent Planning with Trembling-hand Perfect Equilibrium in Multiagent POMDPs |
| 11 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | IEEE/WIC/ACM International Conference on Intelligent Agent Technology (IAT-2007) | 2007.11 | Marius C. Silaghi, <u>Makoto Yokoo</u> , Revisiting ADOPT-ing and its Feedback Schemes |
| 12 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Pragnesh Jay Modi Best Student Paper Award | The Seventh International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2008) | 2008.05 | Naoki Ohta, Vincent Conitzer, Yasufumi Satoh, Atsushi Iwasaki, <u>Makoto Yokoo</u> , Anonymity-Proof Shapley Value: Extending Shapley Value for Coalitional Games in Open Environments |
| 13 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | IEEE/WIC/ACM International Conference on Intelligent Agent Technology (IAT-2008) | 2008.12 | Yuko Sakurai, Yasumasa Saito, Atsushi Iwasaki, <u>Makoto Yokoo</u> , Beyond quasi-linear utility: strategy/false-name-proof multi-unit auction protocols |
| 14 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Best Student Paper Award Nomination | The 8th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2009) | 2009.05 | Taiki Todo, Atsushi Iwasaki, <u>Makoto Yokoo</u> , Yuko Sakurai, Characterizing False-name-proof Allocation Rules in Combinatorial Auctions |
| 15 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | 2010 IFAAMAS Autonomous Agents and Multiagent Systems (IFAAMAS) | The International Foundation for Autonomous Agents and Multiagent Systems (IFAAMAS) | 2010.05 | <u>Makoto Yokoo</u> , Edmund H. Durfee, Toru Ishida, Kazuhiro Kuwabara, The Distributed Constraint Satisfaction Problem: Formalization and Algorithms, IEEE Transactions on Knowledge and Data Engineering, 10:673-685, 1998. <u>Makoto Yokoo</u> , Katsutoshi Hirayama, Distributed Breakout Algorithm for Solving Distributed Constraint Satisfaction, Second International Conference on |
| 16 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | 2009年度人工知能学会業績賞 | (一社) 人工知能学会 | 2010.06 | #人工知能に関する学術またはその応用に関し、著しい業績を成し遂げた者を表彰し、もって学術またはその応用のより一層の発展を奨励することを目的とする |
| 17 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | FIT論文賞 | 第9回情報科学技術フォーラム (FIT-2010) | 2010.09 | 毛利 貴之, 東藤 大樹, 岩崎 敦, <u>横尾 真</u> , 架空名義操作不可能な組合せオークションメカニズム: VCGメカニズムの改良 |
| 18 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | FIT論文賞 | 第9回情報科学技術フォーラム (FIT-2010) | 2010.09 | 東藤 大樹, 岩崎 敦, <u>横尾 真</u> , 架空名義操作不可能な施設配置メカニズムの特徴付け |
| 19 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | iJAWS: Best Paper Award | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2010 (JAWS-2010) | 2010.10 | Taiki Todo, Takayuki Mouri, Atsushi Iwasaki, <u>Makoto Yokoo</u> , False-name-proofness in Online Mechanisms |
| 20 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Best Paper Award (Runner-up) | The 13th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2010) | 2010.11 | Tenda Okimoto, Atsushi Iwasaki, <u>Makoto Yokoo</u> , Effect of DisCSP Variable-Ordering Heuristics in Scale-free Networks |
| 21 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | 情報処理学会 フェロー | (一社) 情報処理学会 | 2011.03 | 対象業績: 「マルチエージェントシステムの先駆的研究に対する貢献」 |
| 22 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部門 | Fellow of Association for the Advancement of Artificial Intelligence (AAAI) | Association for the Advancement of Artificial Intelligence (AAAI) | 2011.08 | |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容(論文題目など) |
|----|------|------|------|------------------------------|---|---------|---|
| 23 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | Best Application Paper Award | The 17th International Conference on Principles and Practice of Constraint Programming (CP-2011) | 2011.09 | Toshihiro Matsui, Marius Silaghi, Katsutoshi Hirayama, <u>Makoto Yokoo</u> , Boi Faltings, Hiroshi Matsuo, Reducing the Search Space of Resource Constrained DCCPs |
| 24 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 船井ベストペーパー賞 | (公財) 船井情報科学振興財団 | 2011.09 | 毛利 貴之, 杉町 勇和, 東藤 大樹, 岩崎 敦, <u>横尾 真</u> , 自動メカニズムデザインを利用した組合せオークションのルール抽出アルゴリズムの提案 |
| 25 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | iJAWS Best Paper Award | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2011 (JAWS-2011) | 2011.10 | Suguru Ueda, Daniel Fragiadakis, Peter Troyan, Atsushi Iwasaki, <u>Makoto Yokoo</u> , Laboratories/students problem with minimum/maximum quotas |
| 26 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | JAWS2011優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2011 (JAWS-2011) | 2011.10 | Suguru Ueda, Daniel Fragiadakis, Peter Troyan, Atsushi Iwasaki, <u>Makoto Yokoo</u> , Laboratories/students problem with minimum/maximum quotas |
| 27 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | JAWS10周年記念賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2011 (JAWS-2011) | 2011.10 | <u>横尾 真</u> , Vincent Conitzer, Tuomas Sandholm, 大田 直樹, 岩崎 敦, 匿名の開環境下における協力ゲームについて. 情報処理学会論文誌 47(5), pp. 1451-1462, 2006. |
| 28 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | Best Paper Award | The 14th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2011) | 2011.11 | Yuko Sakurai, Suguru Ueda, Atsushi Iwasaki, Shin-ichi Minato, <u>Makoto Yokoo</u> , A Compact Representation Scheme of Coalitional Games Based on Multi-Terminal Zero-Suppressed Binary Decision Diagrams |
| 29 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 情報処理学会論文賞 | (一社) 情報処理学会 | 2012.06 | 東藤 大樹, 岩崎 敦, <u>横尾 真</u> , 架空名義操作不可能な施設配置メカニズムの特徴付け |
| 30 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 2011年度基礎研究賞 | (一社) 日本ソフトウェア科学会 | 2012.08 | 分散制約充足問題に関する先駆的研究 |
| 31 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | FIT論文賞 | 第12回情報科学技術フォーラム (FIT-2013) | 2013.09 | 橋本 直幸, 上田 俊, 岩崎 敦, 安田 洋祐, <u>横尾 真</u> , 地域制約の下での戦略的操作不可能なマッチングメカニズム |
| 32 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 日本ソフトウェア科学会フェロー | (一社) 日本ソフトウェア科学会 | 2014.09 | |
| 33 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | FIT船井ベストペーパー賞 | (公財) 船井情報科学振興財団 | 2014.09 | 鶴田 俊佑, 岡 雅晃, 東藤 大樹, 櫻井 祐子, <u>横尾 真</u> , 架空名義操作不可能な再配分メカニズムの特徴付け |
| 34 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | Distinguished Service Award | The 18th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2015) | 2015.10 | ソフトウェアエージェント分野で研究、教育、専門的發展に多大な貢献があったと認められる研究者に授与される賞 |
| 35 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 最優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2015 (JAWS-2015) | 2015.10 | 櫻井 祐子, <u>横尾 真</u> , クラウドソーシングのための一般化スコアリングルールの提案 |
| 36 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2016 (JAWS-2016) | 2016.09 | 野本 一貴, 大田 一徳, 上田 俊, 櫻井 祐子, <u>横尾 真</u> , 分割関数ゲームの提携構造形成アルゴリズム |
| 37 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞(研究部門) | 文部科学省 | 2018.04 | マルチエージェントシステムに関する先駆的研究 |
| 38 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 最優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2019 (JAWS-2019) | 2019.09 | 和田 凌司, 八尋 健太郎, 東藤 大樹, <u>横尾 真</u> , 部分的嗜好下における学校選択メカニズム |
| 39 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2019 (JAWS-2019) | 2019.09 | 川崎 岳洋, 高梨 誠之, 東藤 大樹, <u>横尾 真</u> , ネットワークオークションにおける戦略的操作不可性かつ非浪費性を満たすメカニズムの設計 |
| 40 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2019 (JAWS-2019) | 2019.09 | 渡部 恵海, <u>横尾 真</u> , 敵対者が存在する場合のk提携構造形成問題 |
| 41 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 優秀学生論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2019 (JAWS-2019) | 2019.09 | 岡田 和夏, 東藤 大樹, <u>横尾 真</u> , SATソルバーを利用した施設配置のメカニズムデザイン |
| 42 | 横尾 真 | 主幹教授 | 情報学部 | 人工知能学会全国大会優秀賞 | (一社) 人工知能学会 | 2019.09 | 岡田 和夏, 和田 勇歩, 東藤 大樹, <u>横尾 真</u> , SATソルバーを利用した施設配置のメカニズムデザイン |
| 43 | 稲永俊介 | 教授 | 情報学部 | Best paper award | 34th International Conference on Current Trends in Theory and Practice of Computer Science (SOFSEM2008) | 2008.01 | |
| 44 | 稲永俊介 | 教授 | 情報学部 | 創立60周年記念論文 | 情報処理学会 | 2020.10 | <u>Shunsuke Inenaga</u> Towards a complete perspective on labeled tree indexing: new size bounds, efficient constructions, and beyond |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|-------|-----|-------|--|---------------------------------|-----------|--|
| 45 | 稲永俊介 | 教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | SPIRE 2020 | 2020.10 | Kanaru Kutsukake, Takuya Matsumoto, Yuto Nakashima, <u>Shunsuke Inenaga</u> , Hideo Bannai, and Masayuki Takeda, On repetitiveness measures of Thue-Morse words |
| 46 | 稲永俊介 | 教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | SOFSEM 2021 | 2021.01 | Sara Giuliani, <u>Shunsuke Inenaga</u> , Zsuzsanna Liptak, Nicola Prezza, Marinella Sciortino and Anna Toffanello, Novel Results on the Number of Runs of the Burrows-Wheeler-Transform |
| 47 | 伊良皆啓治 | 教授 | 情報学部門 | 井上學術奨励賞 | 井上學術振興財団 | 1992.04 | |
| 48 | 伊良皆啓治 | 教授 | 情報学部門 | 発表論文賞 | 電気学会 | 1992.10 | |
| 49 | 小野謙二 | 教授 | 情報学部門 | Best paper award | China Vis | 2016.08 | 計算コストを抑えた流れ線積分法を提案し、それが評価された。 |
| 50 | 小野謙二 | 教授 | 情報学部門 | ベストリサーチアワード | 公益社団法人日本生体医工学会 | 2017.09 | 嗅覚動作時の鼻腔内流れのボクセルシミュレーションにより、鼻腔形状が流れに及ぼす影響や熱交換についての輸液な知見が得られた。 |
| 51 | 小野謙二 | 教授 | 情報学部門 | 日本機械学会流体工学部門フロンティア表彰 | 一般社団法人日本機械学会 | 2018.11 | 流れ場の大規模シミュレーション解析、ならびに本解析に必要な高性能並列計算手法の発展において優れた業績を多数挙げ、計算流体工学分野の発展において先駆的、主導的な役割を果たしてきた。 |
| 52 | 小野謙二 | 教授 | 情報学部門 | 第24回計算工学講演会 ベストペーパーアワード | 日本計算工学会 | 2019.09 | 小野謙二、古賀孝成、研究内容が計算工学の進展に寄与したため。 |
| 53 | 小野謙二 | 教授 | 情報学部門 | Excellent award, Poster presentation student paper award | ISNST 2019 steering committee | 2019.12 | International Symposium on Novel and Sustainable Technology 2019にて発表したポスター、Numerical Study of Air Flow Characteristics in a Compact Cyclone Separator for Fuel Cell Vehiclesの内容に対する受賞 |
| 54 | 櫻井幸一 | 教授 | 情報学部門 | SCAT 会長賞 | (一財) テレコム先端技術研究支援センター (昭和63年創設) | 2020.01 | SCAT表彰は、ICT(情報通信技術)の研究開発により国民生活の安全安心に寄与するなど多大な貢献のあった研究者に授与する趣旨で、2019年度から公募・他薦によって実施している。本年度の表彰は、会長大賞2件、会長賞2件、優秀賞1件の合計5件であった。下名の受賞は、KDDI総合研究所3名との共同研究開発・国際標準化に対して贈られた。「超高速暗号 KCipher-2の研究開発と実用化」清本 晋作1、田中 俊昭1、仲野 有登1、櫻井 幸一2 (1: KDDI 総合研究所、2: 九州大学) |
| 55 | 櫻井幸一 | 教授 | 情報学部門 | the IEEE TEVC Outstanding 2022 Paper award | IEEE | 2021.7.12 | Jiawei Su, Danilo Vasconcellos Vargas, <u>Kouichi Sakurai</u> One Pixel Attack for Fooling Deep Neural Networks |
| 56 | 志堂寺和則 | 教授 | 情報学部門 | 平成21年度 発明協会 福岡県支部長賞 | 発明協会 | 2009.11 | |
| 57 | 志堂寺和則 | 教授 | 情報学部門 | 優秀発表論文賞 | 日本交通心理学会 | 2015.06 | |
| 58 | 志堂寺和則 | 教授 | 情報学部門 | 情報処理学会組込みシステムシンポジウム奨励賞 | 情報処理学会 | 2015.10 | |
| 59 | 志堂寺和則 | 教授 | 情報学部門 | UXD奨励賞 | UDXワークショップ2022 | 2022.2 | |
| 60 | 志堂寺和則 | 教授 | 情報学部門 | 優秀講演賞 | 計測自動制御学会システムインテグレーション | 2022.12 | |
| 61 | 志堂寺和則 | 教授 | 情報学部門 | UXD奨励賞 | UDXワークショップ2023 | 2023.2 | |
| 62 | 志堂寺和則 | 教授 | 情報学部門 | 優秀講演賞 | 計測自動制御学会システムインテグレーション | 2023.12 | |
| 63 | 志堂寺和則 | 教授 | 情報学部門 | UXD奨励賞 | UDXワークショップ2024 | 2024.2 | |
| 64 | 鈴木英之進 | 教授 | 情報学部門 | 平成29年度特別研究員等審査会専門委員(書面担当) 表彰 | JSPS | 2018.07 | 日本学術振興会の特別研究員事業の専門委員として、書面審査において有意義な審査意見を付し、適正・公平な審査に大きく貢献した |
| 65 | 鈴木英之進 | 教授 | 情報学部門 | VISAPP 2020 Best Poster Award | VISAPP 2020 | 2020.02 | 波多江悠祐、Qingpu Yang, Muhammad F. Fadrijimatno, Yuanyuan Li, 松川徹、 <u>鈴木英之進</u> 、Detecting Anomalous Regions from Image based on Deep Captioning |
| 66 | 鈴木英之進 | 教授 | 情報学部門 | PRICAI 2021 Best Paper Award | PRICAI | 2021.11 | Ning Dong, <u>Einoshin Suzuki</u> : "GIAD: Generative-Inpainting-Based Anomaly Detection from Salient Regions in Human Monitoring", Proc. PRICAI 2021: Trends in Artificial Intelligence - 18th Pacific Rim International Conference on Artificial Intelligence (PRICAI-2021), Part II, LNCS 13032, Springer, pp. 418-432, 2021. |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|-------|-----|-------|---|---|-----------|--|
| 67 | 瀧本英二 | 教授 | 情報学部門 | 情報・システムソサイエティ活動功労賞 | 電子情報通信学会 | 2005.09 | |
| 68 | 瀧本英二 | 教授 | 情報学部門 | 石田（實）記念財団研究奨励賞 | 石田（實）記念財団 | 2005.10 | |
| 69 | 瀧本英二 | 教授 | 情報学部門 | 人工知能学会研究会優秀賞 | 人工知能学会 | 2010.06 | |
| 70 | 瀧本英二 | 教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | WALCOM 2018 Program Committee | 2018.03 | |
| 71 | 冨浦洋一 | 教授 | 情報学部門 | 研究賞 | 情報処理学会 | 1991.10 | 情報処理学会自然言語処理研究会での発表に対する受賞（2年間合計12回の研究会から1件選出） |
| 72 | 冨浦洋一 | 教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | PACLING 2005 | 2005.08 | K. Yukino, S. Tanaka, Y. Tomiura, H. Matsumoto, 口頭発表 "Robust Language Identification for Similar Languages and short texts using Low-Frequent Byte Strings" |
| 73 | 冨浦洋一 | 教授 | 情報学部門 | 論文賞 | FIT 2006 | 2006.09 | 青木 さやか, 冨浦 洋一, 行野 顕正, 谷川 龍司, 口頭発表「言語識別技術を応用した英語における母語話者文書・非母語話者文書の判別」 |
| 74 | 冨浦洋一 | 教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | PACLING 2009 | 2009.09 | M. Shibata, Y. Tomiura, T. Mizuta, 口頭発表 "Identification among Similar Languages Using Statistical Hypothesis Testing" |
| 75 | 冨浦洋一 | 教授 | 情報学部門 | 優秀論文賞 | 電子情報通信学会通信ソサイエティ | 2010.09 | 田上敦士, 佐々木力, 長谷川輝之, 阿野茂浩, 冨浦洋一, 論文「確率の変換に基づくインターネット調査手法の解析」 |
| 76 | 冨浦洋一 | 教授 | 情報学部門 | Best Poster Award | ICADL 2019 | 2019.11 | K. Maekawa, Y. Tomiura, S. Fukuda, E. Ishita, H. Uchiyama, ポスター発表 "Improving OCR for Historical Documents by Modeling Image Distortion" |
| 77 | 山内由紀子 | 教授 | 情報学部門 | 第14回EATCS/LA presentation award | 冬のLAシンポジウム2015 | 2016.01 | Yukiko Yamauchi, Taichi Uehara, and Masafumi Yamashita, "Pattern Formation by Oblivious Synchronous Mobile Robots in the Three Dimensional Space" |
| 78 | 山内由紀子 | 教授 | 情報学部門 | Best paper award | the 20th International Symposium on Stabilization, Safety, and Security of Distributed Systems (SSS 2018) | 2018.11 | Keisuke Doi, Yukiko Yamauchi, Shuji Kijima and Masafumi Yamashita, "Exploration of Finite 2D Square Grid by a Metamorphic Robotic System" |
| 79 | 山内由紀子 | 教授 | 情報学部門 | 情報処理学会 マイクロソフト情報学研究賞 | 情報処理学会 | 2019.03 | 自律分散ロボット群の自己組織化の研究 |
| 80 | 山内由紀子 | 教授 | 情報学部門 | 平成31年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞 | 文部科学省 | 2019.04 | 自律分散計算の理論とアルゴリズムの研究 |
| 81 | 山内由紀子 | 教授 | 情報学部門 | 令和元年度 九州大学若手女性研究者優秀賞 | 九州大学 | 2019.10 | モバイルロボット群の分散計算理論 |
| 82 | 池田大輔 | 准教授 | 情報学部門 | 情報知識学会 第11回（2014）論文賞 | 情報知識学会 | 2014.5 | 青山俊弘, 山地一祐, 池田大輔, 行木孝夫：機関リポジトリコンテンツの多面的な学内利用フレームワークの提案と実装 |
| 83 | 池田大輔 | 准教授 | 情報学部門 | 16th International Conference on E-Service and Knowledge Managemen Honorable Mention Award | International Institute of Applied Informatics | 2023.7.11 | Linshuo Yang, Daisuke Ikeda The Impact of Language Properties in Multilingual Datasets on Sarcasm Detection |
| 84 | 池田大輔 | 准教授 | 情報学部門 | 4th International Conference on Decision Science, Theory and Management Honorable Mention Award | International Institute of Applied Informatics | 2023.7.11 | Eriko Musashi, Takaaki Hosoda, Daisuke Ikeda A Study on Decision-Making with a Sense of Well-Being for the Elderly |
| 85 | 池田大輔 | 准教授 | 情報学部門 | 1st International Conference on ICT Application Research Outstanding Paper Award | International ICT Application Research Society | 2023.9.15 | Eriko Musashi, Shingo Katou, Takaaki Hosoda, Daisuke Ikeda Analysis of Emotions from the Word-of-Mouth of the Elderly |
| 86 | 西郷浩人 | 准教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | Mining and Learning with Graphs Committee | 2006.06 | |
| 87 | 西郷浩人 | 准教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | International Workshop on Mining and Learning with Graphs (MLG2006) | 2006.09 | Saigo, H., Kadowaki, T. and Tsuda, K.: A Linear Programming Approach for Molecular QSAR analysis, International Workshop on Mining and Learning with Graphs (MLG2006), 85-96, Berlin, Germany (9 2006) |
| 88 | 西郷浩人 | 准教授 | 情報学部門 | 奨励賞 | 人工知能学会 | 2007.06 | |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容(論文題目など) |
|-----|----------------------------|-----|-------|--|---------------------------------------|------------|--|
| 89 | 西郷浩人 | 准教授 | 情報学部門 | Incentive Award | 人工知能学会 | 2007.10 | Kashima, H., Yamazaki, K., Saigo, H. and Inokuchi, A.: Regression with Intervals, International Workshop on Data-Mining and Statistical Science (DMSS2007), Tokyo, Japan (10 2007) |
| 90 | 西郷浩人 | 准教授 | 情報学部門 | Excellent Poster Award | 生命医薬情報学連合大会 | 2014.10 | 児玉 研人,西郷浩人: カーネル法によるSNP間相互作用数の推定法 |
| 91 | 實松豊 | 准教授 | 情報学部門 | MACOM2013 Best Paper Award | MACOM 2013 organizing committee | 2013.12.16 | "Delay-Doppler Space Division-based Multiple-Access Solves Multiple-Target Detection", Yutaka Jitsumatsu and Tohru Kohda |
| 92 | 實松豊 | 准教授 | 情報学部門 | 基礎・境界ソサイエティ貢献賞 | 電子情報通信学会 | 2014.9.09 | 英文論文誌編集委員としての貢献 |
| 93 | 實松豊 | 准教授 | 情報学部門 | 基礎・境界ソサイエティ貢献賞 | 電子情報通信学会 | 2021.9.15 | 基礎・境界ソサイエティ「会計幹事」としての貢献 |
| 94 | VASCONCELLOS VARGAS DANILO | 准教授 | 情報学部門 | 2016 Excellent Student Award of The IEEE Fukuoka Section | IEEE Fukuoka Section | 2017.02 | |
| 95 | VASCONCELLOS VARGAS DANILO | 准教授 | 情報学部門 | the IEEE TEVC Outstanding 2022 Paper award | IEEE | 2021.7.12 | Jiawei Su, Danilo Vasconcellos Vargas, Kouichi Sakurai One Pixel Attack for Fooling Deep Neural Networks |
| 96 | VASCONCELLOS VARGAS DANILO | 准教授 | 情報学部門 | IEEE Transactions on Evolutionary Computation Outstanding Paper Award 2022 | IEEE | 2022.7.20 | One pixel attack for fooling deep neural networks |
| 97 | 木村慧 | 准教授 | 情報学部門 | 最優秀発表賞受賞 | 日本オペレーションズ・リサーチ学会 | 2011.06 | 整数線形システムの実行可能性問題に対する計算複雑さの指標 |
| 98 | 木村慧 | 准教授 | 情報学部門 | 最優秀論文賞 | 電子情報通信学会 | 2013.03 | 木村慧, 牧野和久, 整数線形不等式系の実行可能性問題に対する符号情報に基づく計算複雑さの指標 |
| 99 | 木村慧 | 准教授 | 情報学部門 | 系長賞 | 豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 | 2018.11 | 顕著な研究業績 |
| 100 | 木村慧 | 准教授 | 情報学部門 | 令和2年度ベストレクチャー賞 | 埼玉大学 工学部 | 2020.12 | 吉田紀彦, 吉浦紀晃, 後藤祐一, 大久保潤, 安積卓也, 松本倫子, 木村慧, 実践的システム開発演習 |
| 101 | 木村慧 | 准教授 | 情報学部門 | 令和3年度ベストレクチャー賞 | 埼玉大学 工学部 | 2021.11 | 吉浦紀晃, 後藤祐一, 大久保潤, 安積卓也, 松田哲直, 木村慧, 実践的システム開発演習 |
| 102 | 木村慧 | 准教授 | 情報学部門 | 準優秀賞 | SMASH22 WINTER SYMPOSIUM 実行 | 2022.03 | 柴田航志, 木村慧, 東藤大樹, 横尾真, マルチエージェント経路探索アルゴリズムの改良のための一検討 |
| 103 | 片山喜規 | 助教 | 情報学部門 | 論文賞 | 電子情報通信学会 | 2009.05 | |
| 104 | 越村三幸 | 助教 | 情報学部門 | ISC(International Supercomputing Conference) Award | ISC Award Committee | 2007.06 | |
| 105 | 東藤大樹 | 准教授 | 情報学部門 | 2014 船井ベストペーパー賞 | 情報科学技術フォーラム | 2014.09 | |
| 106 | 東藤大樹 | 准教授 | 情報学部門 | 全国大会優秀賞 | 人工知能学会 | 2019.06 | |
| 107 | 東藤大樹 | 准教授 | 情報学部門 | 優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2019 (JAWS2019) | 2019.09 | |
| 108 | 東藤大樹 | 准教授 | 情報学部門 | 最優秀論文賞 | 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2019 (JAWS2019) | 2019.09 | |
| 109 | 東藤大樹 | 准教授 | 情報学部門 | 情報処理学会シニア会員 | 一般社団法人 情報処理学会 | 2020.09 | |
| 110 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | 平成24年度情報処理学会九州支部奨励賞 | 情報処理学会九州支部 | 2013/5 | 最大辺支配問題に対する貪欲法の近似率解析 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容(論文題目など) |
|-----|-------|-----|-------|---|---|------------|---|
| 111 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | 第11回情報科学ワークショップ(2015)優秀研究賞 | 第11回情報科学ワークショップ(2015)実行委員会 | 2015/9 | 土中哲秀, 小野 廣隆 産業連関ネットワーク解析のための疎化処理と閾値の関係について |
| 112 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | 2017年度コンピュータサイエンス領域奨励賞 | 情報処理学会 | 2017/8 | On the Maximum Weight Minimal Separator |
| 113 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | 第16回 情報科学ワークショップ優秀研究賞 | 第16回 情報科学ワークショップ実行委員会 | 2020/9 | 川井 一馬, 土中 哲秀, 小野 廣隆 L(p, 1) ラベリングのための固定パラメータアルゴリズム |
| 114 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | 研究会優秀賞 | 人工知能学会 | 2021/6 | 土中哲秀, 小林清明, 栗田和宏, 大館陽太 多様な部分グラフを発見するアルゴリズム |
| 115 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | 第18回 情報科学ワークショップ実行委員会優秀研究賞 | 第18回 情報科学ワークショップ実行委員会 | 2022/9 | 吉渡叶, 木谷裕紀, 土中哲秀, 小野廣隆 (色付き) 辺ケイレスの計算量 |
| 116 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | 25th Workshop on Advances in Parallel and Distributed Computational Models. Outstanding Paper Award | APDCM2023 Program Committees | 2023/5 | Tesshu Hanaka, Hirotaka Ono, Kosuke Sugiyama Solving Distance-constrained Labeling Problems for Small Diameter Graphs via TSP |
| 117 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | 第19回情報科学ワークショップ優秀研究賞 | 第19回情報科学ワークショップ実行委員会 | 2023/9 | 関口裕也, 土中哲秀, 小野廣隆 難合コスト下のバス計画ゲームの計算量 |
| 118 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | The Program Committee of The 49th International Conference on Current Trends in Theory and Practice of | 2024/2 | Tesshu Hanaka, Hironori Kiya, Michael Lampis, Hirotaka Ono, Kanae Yoshiwatari Faster Winner Determination Algorithms for (Colored) Arc Kayles |
| 119 | 土中哲秀 | 准教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | The Program Committee of The 18th International Conference and Workshops on Algorithms and Computation, | 2024/3 | Tatsuya Gima, Tesshu Hanaka, Yasuaki Kobayashi, Ryota Murai, Hirotaka Ono, Yota Otachi Structural Parameterizations of Vertex Integrity |
| 120 | 中村栄太 | 准教授 | 情報学部門 | 山下記念研究賞 | 情報処理学会 | 2015.3 | 中村栄太, 小野順貴, 嵯峨山茂樹, "ピアノの両手運指モデルによる合奏曲のピアノ用自動編曲手法," 第101回情報処理学会音楽情報科学研究報告, Vol. 2013-MUS-101, No. 14, pp. 1-12, 2013. |
| 121 | 中村栄太 | 准教授 | 情報学部門 | ベストプレゼンテーション賞 | 情報処理学会音楽情報科学研究会 | 2018.8 | 中村栄太, Emmanouil Benetos, 吉井和佳, Simon Dixon, "多重音検出とリズム量子化の統合による多声音楽の自動採譜," 第120回情報処理学会音楽情報科学研究報告, Vol. 2018-MUS-120, No. 19, 2018. |
| 122 | 中村栄太 | 准教授 | 情報学部門 | ベストプレゼンテーション賞 | 情報処理学会音楽情報科学研究会 | 2019.8 | 吳益明, Tristan Carsault, 中村 栄太, 吉井 和佳, "音楽音響信号に対するラベル・テキストチャク離型変分自己符号化器を用いた半教師ありコード推定," 第124回情報処理学会音楽情報科学研究報告, Vol. 2019-MUS-124, No. 5, pp. 1-6, 2019. |
| 123 | 中村栄太 | 准教授 | 情報学部門 | ベストプレゼンテーション賞 | 情報処理学会音楽情報科学研究会 | 2020.8 | 柴田剛, 錦見亮, 中村栄太, 吉井和佳, "LSTM-HSMMハイブリッドモデルに基づく音楽構造解析," 第128回情報処理学会音楽情報科学研究報告, Vol. 2020-MUS-128, No. 10, pp. 1-8, 2020. |
| 124 | 中村栄太 | 准教授 | 情報学部門 | ベストプレゼンテーション賞 | 情報処理学会音楽情報科学研究会 | 2021.11 | 中村栄太, 持橋大地, 齋藤康之, "統計学習を介する文化進化のモデルと音楽・文芸・絵画データにおける共役分布則," 第132回情報処理学会音楽情報科学研究報告, Vol. 2021-MUS-132, No. 16, pp. 1-10, 2021. |
| 125 | 中村栄太 | 准教授 | 情報学部門 | ベストプレゼンテーション賞 | 情報処理学会音楽情報科学研究会 | 2022.9 | 寺尾萌夢, 中村栄太, 吉井和佳, "バンド譜から無段階で難易度調整可能な深層ピアノ編曲," 第135回情報処理学会音楽情報科学研究報告, Vol. 2022-MUS-135, No. 3, pp. 1-7, 2022. |
| 126 | 中村栄太 | 准教授 | 情報学部門 | Best Paper Award (2nd place) | Asia Pacific Signal and Information Processing Association Annual Summit and Conference (APSIPA ASC) | 2023.11 | Tengyu Deng, Eita Nakamura, Kazuyoshi Yoshii, "Audio-to-score singing transcription based on joint estimation of pitches, onsets, and metrical positions with tatum-level CTC loss," Proc. APSIPA ASC, pp. 570-577, 2023. |
| 127 | 中村栄太 | 准教授 | 情報学部門 | Best Paper Award | International Symposium on Computer Music Multidisciplinary Research (CMMR) | 2023.11 | Eita Nakamura, "Computational analysis of selection and mutation probabilities in the evolution of chord progressions," Proc. CMMR, pp. 462-473, 2023. |
| 128 | 顧玉杰 | 助教 | 情報学部門 | Kirkman Medal | The Institute of Combinatorics and Its Applications (ICA) | 2022.03.22 | |
| 129 | 顧玉杰 | 助教 | 情報学部門 | 伊藤早苗賞 | 九州大学 | 2022.10 | |
| 130 | 顧玉杰 | 助教 | 情報学部門 | 船井研究奨励賞 | 船井情報科学振興財団 | 2023.03 | |
| 131 | 武石 啓成 | 助教 | 情報学部門 | 2022年情報理論とその応用シンポジウム若手研究者論文賞 | 電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ 情報理論とその応用サブソサイエティ | 2023.9.5 | [受賞論文] 武石 啓成, 竹内 純一, "二項分布辞書を用いたスパース重み合わせ符号," 第45回情報理論とその応用シンポジウム予稿集, pp. 247-252, 2022年12月 |
| 132 | 中島祐人 | 助教 | 情報学部門 | 第4回EATCS/LA Student Presentation Award | 冬のLAシンポジウム2014 | 2015.1.30 | Yuto Nakashima, Shunsuke Inenaga, Hideo Bannai, Masayuki Takeda. "Lyndon \cong LZ77 Conjecture" |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|------|-----|-------|--|--|------------|---|
| 133 | 中島祐人 | 助教 | 情報学部門 | 第6回EATCS/LA Student Presentation Award | 冬のLAシンポジウム2016 | 2017.2.3 | Yuto Nakashima, Juha Kärkkäinen, Dominik Kempa, Simon J. Puglisi, Arseny M. Shur. "Lyndon $< 2 \times LZ77$ Theorem" |
| 134 | 中島祐人 | 助教 | 情報学部門 | Best Paper Award | 27th International Symposium on String Processing and Information Retrieval (SPIRE 2020) | 2020.10.15 | Kanaru Kutsukake, Takuya Matsumoto, Yuto Nakashima, Shunsuke Inenaga, Hideo Bannai, and Masayuki Takeda. "On repetitiveness measures of Thue-Morse words" |
| 135 | 中島祐人 | 助教 | 情報学部門 | 2023年度 山下記念研究賞 | 情報処理学会 | 2024.03 | 中島祐人, クップル ドミニク, 船越満, 稲永俊介 「アルファベット順による lex-parse サイズ比」 アルゴリズム研究会 (2023-AL-191) |
| 136 | 松川徹 | 助教 | 情報学部門 | Outstanding Contribution in Reviewing | 第19回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2016) | 2016.10 | MIRU2016の査読付き英語論文の審査において優れた査読をした |
| 137 | 松川徹 | 助教 | 情報学部門 | MIRU論文評価貢献賞 | 第20回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2017) | 2017.08 | MIRU2017の口頭発表論文評価において優れた評価・アドバイスをした |
| 138 | 松川徹 | 助教 | 情報学部門 | VISAPP 2020 Best Poster Award | VISAPP 2020 | 2020.02 | 波多江悠祐, Qingpu Yang, Muhammad F. Fadjrimratno, Yuanyuan Li, 松川徹, 鈴木英之進, Detecting Anomalous Regions from Image based on Deep Captioning |

| | |
|-----------|-----|
| 情報学部門 受賞数 | 138 |
|-----------|-----|

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|------|------|--------------|---|--|---------|--|
| 1 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | RCA Scholarship | RCA | 1982.04 | |
| 2 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 九州大学工学部電気工學教室宮崎賞 | 九州大学工学部電気工學科 | 1983.03 | |
| 3 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 平成3年度電気学会論文発表賞B | 電気学会 | 1992.04 | アモルファスシリコンの製膜速度とシラン濃度 |
| 4 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 平成7年度電気学会論文発表賞A | 電気学会 | 1996.03 | 銅薄膜形成用MOCVDプラズマの特性 |
| 5 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第1回プラズマ材料科学賞（奨励賞部門） | 日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会 | 1998.01 | 高周波シランプラズマ中のパーティクルに関する研究 |
| 6 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第2回プラズマエレクトロニクス賞 | 第2回応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会 | 2004.03 | Highly crystalline 5H-polytype of sp ³ -bonded boron nitride prepared by plasma-packets-assisted pulsed-laser deposition: an ultraviolet light-emitter at 225nm |
| 7 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第3回プラズマエレクトロニクス賞 | 第3回応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会 | 2005.03 | Cluster-suppressed plasma chemical vapor deposition method for high quality hydrogenated amorphous silicon films |
| 8 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Invited Presentation Award | Interfinish 2008 World Congress and Exposition | 2008.06 | Deposition profile control of plasma CVD films on nano-patterned substrates |
| 9 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 九州大学研究・産学連携活動表彰 | 九州大学 | 2009.05 | |
| 10 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | JJAP貢献賞 | JJAP | 2010.04 | |
| 11 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 九州大学研究活動表彰 | 九州大学 | 2010.12 | |
| 12 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 九州大学研究活動表彰 | 九州大学 | 2011.11 | |
| 13 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Advanced Plasma Application Award | | 2012 | |
| 14 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | ISPlasma2012 Best Poster Presentation Award | ISPlasma2012 | 2012.03 | Interaction between amplitude modulated reactive plasmas and nanoparticles grown in the plasmas |
| 15 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 論文賞 | 高温学会 | 2012.05 | フレキシブルデバイス創製に向けたプラズマ-ソフトマテリアル相互作用の解析 |
| 16 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 九州大学研究活動表彰 | 九州大学 | 2012.11 | |
| 17 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 応用物理学会フェロー | 応用物理学会 | 2013.09 | プロセスプラズマの制御による新機能ナノ材料の合成に関する研究 |
| 18 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | ICMAP2014 Best Poster Presentation Award | ICMAP | 2014.07 | Atmospheric Pressure DBD Plasma Irradiation to Seeds of Glycine max (L.)Merrill and Vigna radiata |
| 19 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 九州大学研究活動表彰 | 九州大学 | 2014.11 | |
| 20 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第17回プラズマ材料科学賞（基礎部門） | 日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会 | 2015.10 | プラズマとナノ界面の相互作用に関する学術基盤の創成 |
| 21 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第14回プラズマエレクトロニクス賞 | 応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会 | 2016.03 | Synthesis and Characterization of ZnInON Semiconductor: a ZnO-based Compound with Tunable Band Gap |
| 22 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 大阪大学接合科学共同利用・共同研究賞 | 大阪大学接合科学研究所 | 2017.06 | KI-デンブン試薬を用いた大気圧非平衡プラズマジェット照射による酸化反応の可視化研究 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|------|------|--------------|---|--|---------|---|
| 23 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 応用物理学会九州支部貢献賞 | 応用物理学会九州支部 | 2018.12 | |
| 24 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | TOP DOWNLOADED ARTICLE 2017-2018 | Plasma Processes and Polymers | 2019.06 | |
| 25 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | MRS-J貢献賞 | 日本MRS | 2019.11 | |
| 26 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第12回 シリコンテクノロジー分科会論文賞 | 応用物理学会シリコンテクノロジー分科会 | 2021.03 | Real-time monitoring of surface passivation of crystalline silicon during growth of amorphous and epitaxial silicon layer |
| 27 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | ICRP Most Cited Paper Award | 応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会 | 2022.10 | 前回の反応性プラズマ国際会議(ICRP)のJapanese Journal of Applied Physicsの特集号論文のうち、最も引用回数が多い論文1件に授与される。 |
| 28 | 白谷正治 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 2023 Plasma Materials Science Hall of Fame Prize | 名古屋大学 低温プラズマ科学研究センター | 2023.03 | プラズマ材料科学分野の殿堂賞。当該分野で歴史に残すべき研究者を2名程度選定し、記念プレートを名古屋大学の殿堂賞展示場に半永久的に常設展示する。日本人の現役教授が選定されるのは、今回が初めて。 |
| 29 | 林健司 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 平成19年度 消防防災機器の開発等消防長官表彰 奨励賞 | 総務省消防庁 | 2008.02 | |
| 30 | 林健司 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Best Paper Award | IEEE Sensors Committee | 2014.02 | Molecularly Imprinted Polymer Coated Au Nanoparticle Sensor for α -pinene Vapor Detection Bin Chen, Chuanjun Liu, Xiao Sun, <u>Kenshi Hayashi</u> |
| 31 | 林健司 | 主幹教授 | 情報エレクトロニクス部門 | ISOEN2019 Best paper award | ISOCS: International Society for Olfaction and Chemical Sensing | 2019.05 | ISOEN2019（2年に1度開催される匂いセンサ・化学センサの専門的シンポジウム）で1件選ばれた最優秀論文賞"Human Body Odor Visualization with 2-dimensional sensing" |
| 32 | 興 雄司 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 年次大会講演会優秀論文発表賞 | 社団法人レーザー学会 | 1999.01 | |
| 33 | 興 雄司 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | レーザー学会奨励賞 | レーザー学会 | 2003.04 | |
| 34 | 興 雄司 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | レーザー歯学会学術大会優秀発表賞 | レーザー歯学会 | 2008.09 | |
| 35 | 興 雄司 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Best poster award | Flow Analysis XIII | 2015.07 | |
| 36 | 興 雄司 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 分析化学会 JAIMA先端機器開発賞 | 分析化学会 | 2017.08 | |
| 37 | 加藤和利 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 2018年度エレクトロニクスレター論文賞 | 電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ | 2019.09 | 半導体光増幅器の相互利得変調を用いた光-無線メディア変換法の伝送性能向上の検討 |
| 38 | 加藤和利 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Best Paper Award | The 5th International Symposium on Microwave/Terahertz Science and Applications (MTSA2019) | 2019.10 | Demonstration of AND Operation between Two Carriers for Encryption at Secured Terahertz Wave Communication |
| 39 | 加藤和利 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | エレクトロニクスレター論文賞 | 電子情報通信学会 | 2022.09 | コヒーレント検波による2キャリア間のアンド演算を用いた暗号化無線伝送システムの原理実証 |
| 40 | 加藤和利 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Best Paper Award | 27th Microoptics Conference | 2022.09 | Demonstration of Secure Wireless Transmission at 500 Mbit/s Based on 300-GHz Waves from Separated Transmitters |
| 41 | 金谷晴一 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Young Researcher Award (best paper) | 4th IUMRS | 1987.01 | |
| 42 | 金谷晴一 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第5回LSI IPデザイン・アワード 開発奨励賞 | | 2003.06 | |
| 43 | 金谷晴一 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 2004 IEEE 64th ARFTG Conference the Award for Best Open Forum Paper | IEEE Automatic RF Techniques Group | 2004.12 | |
| 44 | 金谷晴一 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 2006 IEEE 66th ARFTG Conference the Award for Best Open Forum Paper | IEEE Automatic RF Techniques Group | 2006.06 | |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|-------|-----|--------------|--|--|---------|--|
| 45 | 金谷晴一 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Marquis Who's Who in the World® 2008, MARQUIS, NJ, USA | | 2007.11 | |
| 46 | 金谷晴一 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Candidate in the APMC Prize Competition in the 2008 APMC | Technical Program Committee of APMC20 | 2008.12 | |
| 47 | 金谷晴一 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | UNIMAS Research and Development (RnD) InTEX 2016 | UNIMAS Malaysia | 2016.05 | |
| 48 | 金谷晴一 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Umekichi Tanaka Award | 田中貴金属記念財団 | 2024.3 | 電磁波遮蔽機能付ボンディングワイヤに関する研究 |
| 49 | 木村俊二 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Japan Microwave Prize | APMC 94 (IEICE/IEEE) | 1994.12 | DC-to-40-GHz GaAs MESFET distributed baseband amplifier IC. |
| 50 | 木村俊二 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 学術奨励賞 | 電子情報通信学会 | 1997.03 | 分布型直流レベルシフト回路を用いた2段分布ベースバンド増幅器IC |
| 51 | 木村俊二 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Best Paper Award | COIN 2010 (IEEE) | 2010.07 | 1.25/10.3-Gbit/s dual-rate burst-mode receiver with automatic bit-rate discrimination circuit for coexisting PON systems. |
| 52 | 木村俊二 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Best Paper Award | OECC 2010 (IEICE/IEEE/OSA) | 2010.07 | Ultra fast response ac-coupled burst-mode receiver with high sensitivity and wide dynamic range for 10G-EPON systems |
| 53 | 木村俊二 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 通信方式研究会委員長賞 | 電子情報通信学会 | 2013.07 | 波長可変型WDM/TDM-PONを用いた広域フォトニックアグリゲーション技術による省電力効果の検討 |
| 54 | 木村俊二 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | ComEX Top Downloaded Letter Award | IEICE（電子情報通信学会） | 2020.07 | High-speed radio-resource scheduler with hardware accelerator for fifth generation mobile communications systems. Yuki Arikawa, Hiroyuki Uzawa, Takeshi Sakamoto, Satoshi Shigematsu, <u>Shunji Kimura</u> 2020年6月期において上記レターがComEXの読者に最も多くダウンロードされた論文として表彰された。 |
| 55 | 古閑一憲 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 応用物理学第3回プラズマエレクトロニクス賞 | 応用物理学プラズマエレクトロニクス分科会 | 2005.03 | |
| 56 | 古閑一憲 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | ISPlasma2012 Best Poster Presentation Award | ISPlasma2012 | 2012.03 | |
| 57 | 古閑一憲 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Advanced Plasma Application Award | 11th Asia Pacific Conference on Plasma Science and Technology (APCPST) & 25th Symposium on Plasma Science for Materials (SPSM) | 2012.10 | |
| 58 | 古閑一憲 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 応用物理学第14回プラズマエレクトロニクス賞 | 応用物理学プラズマエレクトロニクス分科会 | 2016.03 | |
| 59 | 古閑一憲 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 大阪大学接合科学研究所共同研究賞 | 大阪大学接合科学研究所 | 2017.06 | |
| 60 | 古閑一憲 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第21回プラズマ材料科学賞（奨励部門） | 日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会 | 2020.02 | |
| 61 | 古閑一憲 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第12回 シリコンテクノロジー分科会論文賞 | 応用物理学シリコンテクノロジー分科会 | 2021.03 | Real-time monitoring of surface passivation of crystalline silicon during growth of amorphous and epitaxial silicon layer |
| 62 | 湯浅裕美 | 教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 女性研究者研究業績・人材育成賞 研究業績部門 | 応用物理学会 | 2015.03 | 次世代HDD 再生ヘッド実現に向けた垂直通電型巨大磁気抵抗効果の増大に関する研究 |
| 63 | 小野寺 武 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 令和2年度（第23回）清山賞 | 電気化学会 化学センサ研究会 | 2020.01 | 「表面プラズモン共鳴センサを用いた匂い分子の超高感度検出に関する研究開発」 |
| 64 | 小野寺 武 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | E部門総合研究会優秀論文発表賞 | 電気学会E部門 | 2020.09 | 赤川 善介, 古野晋太郎, 劉元昌, 矢田部 聖, <u>小野寺武</u> , 都甲 潔, 藤原 伸行, 武田 秀一 “人工嗅覚システムを用いた絶縁油の劣化検知” |
| 65 | 小野寺 武 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 優秀技術論文賞ファイナリスト | 電気学会「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム実行委員会 | 2021.11 | <u>小野寺 武</u> , 宮崎 春菜, 中安 大, 櫻井 望, 杉山 暁史: “ウシ血清アルブミン固定化シートを用いたエンドウの根滲出物の可視化” |
| 66 | 小野寺 武 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 速報ポスター賞 | 電気学会「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム実行委員会 | 2022.11 | 陳 正同, 朱 天野, 陳 燦思, 丁 立, 劉 元昌, 矢田部 聖, <u>小野寺 武</u> 分子インプリントゾルゲル膜を修飾した多孔質構造を用いた爆薬マーカーDMNB検出用水晶振動子マイクロバランスセンサ |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|-------|-----|--------------|--|---|-----------|--|
| 67 | 小野寺 武 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第26回優秀技術活動賞 グループ著作賞 | 電気学会 | 2023.4.13 | バイオ計測のための材料と微細加工, バイオ計測のための材料と微細加工編集委員会編(松永 忠雄・鶴岡 典子・小野寺 武・山口 明啓・池沢 聡・土肥 徹次・神田 健介・岩見 健太郎・峯田 貴・林 育菁・津守 不二夫・笠原 崇史・水野 潤・和泉 慎太郎・田畑 美幸・野田 和俊・荒川 貴博 著), コロナ社 (2022年) |
| 68 | 小野寺 武 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第27回優秀技術活動賞 グループ著作賞 | 電気学会 | 2024.4.16 | Society 5.0における農業・環境センシング最前線—センシングデータ活用事例と将来展望—, Society 5.0における農業および環境センシング技術に関わる調査専門委員会 監修 (執筆 長谷川 有貴, 安藤毅, 渡邊陽一郎, 米丸淳一, 岩田史郎, 塚澤 和憲, 伊藤秀和, 小島洋一郎, 大藪多可志, 南保英孝, 小野寺武, 松永忠雄, 竹井義法, 南戸秀仁, 後藤和幸, 石垣陽, 碓氷友美, 小島啓輔, 岡部忠, 二川雅登, 鶴岡典子, 森康彰, 山口富治, 池沢), シーエムシー出版 (2023) |
| 69 | 鎌滝晋礼 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Young Scientist Award:Gold medal | AEPSE2019 committees | 2019.09 | Kunihiro Kamataki*, Ryosuke Iwamoto, Hayate Tanaka, Daisuke Yamashita, Naho Itagaki, Kazunori Koga and Masaharu Shiratani, Investigation of Spatiotemporal Structure of Fluctuation Related with Nanoparticle Growth in Amplitude-Modulated VHF Discharge Reactive Plasma, |
| 70 | 川上哲志 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Award for outstanding research achievement | 電子情報通信学会通信ソサイエティ | 2019.06 | "Nanophotonic Neural Network Accelerator: Challenges and Opportunities ", Asia Pacific Society for Computing and Information Technology (APSCIT), 27th Jul. 2019. |
| 71 | 川上哲志 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | CPSY研究会優秀若手発表賞 | 電子情報通信学会 | 2019.07 | 川上哲志, 谷本輝夫, 北翔太, 新家昭彦, 小野貴継, 納富雅也, 井上弘士, "光アプロキシメートコンピューティングの実現に向けた電力性能解析", 情報処理学会研究報告, 2019-ARC-237 (28), pp.1-8, 2019年7月 (SWoPP). |
| 72 | 佐々文洋 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 優秀論文発表賞 (IEEJ Excellent Presentation Award) | 社団法人電気学会 | 2009.03 | |
| 73 | 佐々文洋 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Young Researcher s Award, | 日本生物工学会 | 2009.11 | |
| 74 | 佐々文洋 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 生物工学論文賞 | 社団法人日本生物工学会 | 2010.10 | |
| 75 | 佐々文洋 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 所長表彰特別賞 | NTT マイクロインテグレーション研究所 | 2012.02 | |
| 76 | 佐々文洋 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 文部科学大臣表彰若手科学者賞 | 文部科学省 | 2021.04 | 化学/生物学分析のための BioMEMS と応用ロボット研究 |
| 77 | 佐道泰造 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 応用物理学会APEX/JJAP編集貢献賞 | 応用物理学会 | 2018.03 | 応用物理学会の論文誌(APEX/JJAP)の編集に貢献。 |
| 78 | 佐道泰造 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Outstanding Reviewer Award | IOP Publishing | 2021.03 | IOP社が刊行する学術雑誌(Applied Physics Express)の編集に貢献。 |
| 79 | 多喜川良 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第 33 回エレクトロニクス実装学会春季講演大会優秀賞 | エレクトロニクス実装学会 | 2019.09 | 接合中間層が LNOi 光導波路特性に及ぼす影響調査 |
| 80 | 竪 直也 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第27回 (2009年秋季) 応用物理学会 講演奨励賞 | 応用物理学会 | 2010.03 | |
| 81 | 竪 直也 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第12回エリクソン・ヤング・サイエンティスト・アワード | エリクソン・ジャパン | 2010.11 | |
| 82 | 竪 直也 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 平成22年度 第52回 日本光学会 光学論文賞 | 日本光学会 | 2011.03 | |
| 83 | 竪 直也 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 平成23年度 光科学技術研究振興財団 研究表彰 | 光科学技術研究振興財団 | 2012.03 | |
| 84 | 竪 直也 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第26回 (2012年度) 独創性を拓く 先端技術大賞 フジサンケイ ビジネスアイ賞 | フジサンケイ ビジネスアイ | 2012.07 | |
| 85 | 田中輝光 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 学術シンポジウム奨励賞 | 日本MRS | 2010.02 | Magnetization reversal for exchange coupled composite nano-pillar in microwave fields |
| 86 | 田中輝光 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 論文賞 | 情報ストレージ研究推進機構 | 2010.06 | Microwave-assisted magnetization reversal in a Co/Pd multilayer with perpendicular magnetic anisotropy |
| 87 | 田中輝光 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 学会活動貢献賞 | 日本磁気学会 | 2018.09 | 第41回日本磁気学会学術講演会開催への貢献 |
| 88 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | The Oxide Electronics Prize for Excellency in Research | International Workshop on Oxide Electronics | 2019.10 | 酸化物エレクトロニクスの分野における研究業績 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|-------|-----|--------------|---|--|------------|--|
| 89 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | SSDM 2019 Young Researcher Award | 2019 International Conference on Solid State Devices | 2019.09 | New Operation Mode of VO ₂ -Channel Mott Transistors for Ultra-Sharp ON/OFF Switching |
| 90 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | さがけ交流会 ポスター賞 | 科学技術振興機構 | 2019.01 | 神経回路にヒントを得たsub-nW超低消費電力回路の開発 |
| 91 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第40回 応用物理学会論文賞 | 日本応用物理学会 | 2018.09 | 西村知紀, 矢嶋起彬, 島海明 Reexamination of Fermi level pinning for controlling Schottky barrier height at metal/Ge interface. |
| 92 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 研究開発奨励賞 | エヌエフ基金 | 2017.11 | 酸化物の金属絶縁体転移を用いた低消費電力電子デバイスの研究 |
| 93 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 2017年春応用物理学会ポスター賞 | 日本応用物理学会 | 2017.09 | Fabrication of Phase-Transition Neuron Firing by Joule Heat Accumulation |
| 94 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | The 8th Silicon Technology Division Award | 日本応用物理学会 | 2017.09 | 西村知紀, 矢嶋起彬, 島海明 Reexamination of Fermi level pinning for controlling Schottky barrier height at metal/Ge interface. |
| 95 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 安田賞 | 第19回ゲートスタック研究会 | 2014.02 | VO ₂ エピタキシャル薄膜を用いたVO ₂ 相転移の不均質性の抑制 |
| 96 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第26回 ニッポン放送賞 | フジサインケイビジネスアイ先端技術大会 | 2012.07 | ペロブスカイト酸化物における界面ダイポールの設計とトランジスタへの応用 ~新たな酸化物デバイスを目指して~ |
| 97 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Young Scientist Award | Conference on the Physics and Chemistry of Solids | 2012.02 | Artificial Interface Dipoles at Oxide Heterointerfaces |
| 98 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第28回PFシンポジウム ポスター賞 | KEK Photon Factory | 2011.07 | 酸化物ヘテロ界面の界面ダイポール制御によるバンドアラインメントの制御 |
| 99 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | Graduate Student Award (silver medal) | Material Research Society | 2011.07 | Controlling Band Alignments by Engineering Interface Dipoles at Oxide Heterointerfaces |
| 100 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 2010年応用物理学会 講演奨励賞 | 日本応用物理学会 | 2010.09 | (SrAlO ₃) ₂ -負電荷挿入によるSrRuO ₃ /Nb:SrTiO ₃ (001)ショットキー障壁高さの増大 |
| 101 | 矢嶋起彬 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 文部科学大臣表彰若手科学者賞 | 文部科学省 | 2022.04.08 | 酸化物機能に基づく省電力情報処理基盤の研究 |
| 102 | 吉岡宏晃 | 准教授 | 情報エレクトロニクス部門 | 第40回レーザー学会奨励賞 | レーザー学会 | 2016.05 | 総印刷有機マイクロディスク共振器による近赤外レーザー発振 [第468回研究会「有機固体レーザー」RTM-14-54] |
| 103 | 黒川雄一郎 | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | マグネティックス技術委員会研究奨励賞 | 電気学会 | 2019.03 | Tb-Co磁性細線の電流誘起磁壁移動における熱効果 |
| 104 | 奥村賢直 | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | 2009 IEEE DEIS Japan Chapter Student Best Paper Presentation Award in International Conferences | IEEE Dielectrics and Electrical Insulation Society (DEIS) Japan Chapter | 2010.03 | Influence of Electric Field on Plant Weight |
| 105 | 奥村賢直 | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | 電気学会優秀論文発表賞 | 電気学会東海支部 | 2011.01 | シロイヌナズナの成長促進に対する直流電界依存性 |
| 106 | 奥村賢直 | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | Oral Presentation Award | 9th Asia-Pacific International Symposium on the Basics and Application of Plasma Technology and the 28th Symposium on Plasma Physics | 2015.12 | AC Electric Field-Induced Conformational Change in Bovine Serum Albumin |
| 107 | 奥村賢直 | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | 穴戸奨励賞 | 静電気学会 | 2016.09 | Development and Pilot Test of Sterilization System Using Discharge Reactor for Hydroponics Solution |
| 108 | 奥村賢直 | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | 優秀論文発表賞（基礎・材料・共通部門表彰） | 電気学会 | 2016.09 | ウニに対する交流電界印加の鮮度維持効果 |
| 109 | 奥村賢直 | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | 電気学会東北優秀論文賞 | 電気学会東北支部 | 2020.04 | 大気圧プラズマおよび電界によるタンパク質の構造変化 |
| 110 | 奥村賢直 | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | 第30回日本MRS年次大会奨励賞 | The Materials Research Society of Japan | 2020.12 | Growth of Rice Cultivated in Field from Plasma-irradiated Seeds and Its Health Assessment for rats |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|-------------|-----|--------------|------------------------------|--|---------|---|
| 111 | カーリヤワサム アミラ | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | Best Student Paper Award | The 20th OptoElectronics and Communications Conference (OECC2015) | 2015.07 | K. I. A. Sampath, and K. Takano "PAPR reduction technique for optical SSB modulation using peak folding" |
| 112 | カーリヤワサム アミラ | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | 山形大学校友会大学院学生表彰 | 山形大学校友会 | 2016.02 | |
| 113 | カーリヤワサム アミラ | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | 山形大学奨励表彰 | 山形大学 | 2016.02 | |
| 114 | カーリヤワサム アミラ | 助教 | 情報エレクトロニクス部門 | Best Paper Award (2nd Place) | 12th International Conference on Industrial and Information Systems (ICIS) | 2017.12 | K. I. A. Sampath, M. Shiraiwa, Y. Awaji, J. Maeda, and K. Takano "50-km Transmission Experiment of Phase-shift Method-based Carrier-emitted Optical SSB Signal Without Dispersion Compensation" |

| | |
|------------------|-----|
| 情報エレクトロニクス部門 受賞数 | 114 |
|------------------|-----|

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|------|------|------------|----------------------------|---|---------|---|
| 1 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 電気学会論文発表賞 | 電気学会 | 1997.03 | |
| 2 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 2002年度 優良発表賞 | 低温工学協会 | 2002.05 | 熱擾乱下における高温超伝導体の通電特性 |
| 3 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 2004年度 優良発表賞 | 低温工学協会 | 2004.05 | YBCO線材における臨界電流特性の局所観察と巨視的電界-電流密度特性に関する検討 |
| 4 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 第10回超伝導科学技術賞 | (一社) 未踏科学技術協会 | 2006.06 | 酸化物高温超伝導材料の臨界電流特性の解明 |
| 5 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 平成19年度 研究・産学官連携活動表彰 | 九州大学 | 2007.05 | |
| 6 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 平成21年度 研究・産学官連携活動表彰 | 九州大学 | 2009.05 | |
| 7 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 平成22年度 研究活動表彰 | 九州大学 | 2010.11 | |
| 8 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 平成23年度 研究活動表彰 | 九州大学 | 2011.11 | |
| 9 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 平成24年度 研究活動表彰 | 九州大学 | 2012.11 | |
| 10 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 平成25年度 研究活動表彰 | 九州大学 | 2013.11 | |
| 11 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | Full member of the academy | International Academy of Electrotechnical Sciences | 2014.07 | |
| 12 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | Certificate of Excellence | Superconductor Science and Technology, IOP publishing | 2015.01 | Recognition of valuable service on the Editorial Board of Superconductor Science and Technology |
| 13 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 第19回超伝導科学技術賞 | (一社) 未踏科学技術協会 | 2015.04 | 木須隆暢、井上昌睦、東川甲平、高温超伝導線材における欠陥と電流特性の関係の定量化と可視化 |
| 14 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 平成30年度 業績賞 | (公社) 低温工学・超伝導学会 | 2018.05 | 学術業績 |
| 15 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 貢献賞 | (一社) 日本MRS | 2019.11 | 超伝導材料の最近の進展 |
| 16 | 木須隆暢 | 主幹教授 | 電気システム工学部門 | 第15(2021年度)応用物理学会フェロー表彰 | (公社) 応用物理学会 | 2021 | 「超伝導材料の電流輸送特性解明と電磁システムへの展開」 |
| 17 | 岩熊成卓 | 教授 | 電気システム工学部門 | 低温工学大山記念論文賞 | 低温工学協会 | 1985.05 | |
| 18 | 岩熊成卓 | 教授 | 電気システム工学部門 | 低温工学大山記念論文賞 | 低温工学協会 | 1987.05 | |
| 19 | 岩熊成卓 | 教授 | 電気システム工学部門 | 低温工学論文賞 | 低温工学協会 | 1999.05 | |
| 20 | 岩熊成卓 | 教授 | 電気システム工学部門 | 超伝導科学技術賞 | 社) 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会 | 2001.05 | |
| 21 | 岩熊成卓 | 教授 | 電気システム工学部門 | 低温工学論文賞 | 低温工学協会 | 2002.05 | |
| 22 | 岩熊成卓 | 教授 | 電気システム工学部門 | 電気学術振興賞（進歩賞） | 電気学会 | 2011.05 | |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|------|-----|------------|--|---|-----------|---|
| 23 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | 論文賞 | 計測自動制御学会 | 2008.08 | 平井義人, 蛸原義雄, 萩原朋道, 多項式型パラメータ依存 Lyapunov 関数を用いた不確かな線形時不変系のロバストH ∞ 性能解析, 計測自動制御学会論文集, Vol. 42, No. 6, pp. 618-627 (2006). |
| 24 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | SICE Annual Conference International Award | 計測自動制御学会 | 2009.08 | Y. Ebihara, "Robustness Analysis of Uncertain Discrete-Time Linear Systems based on System Lifting and LMIs" https://www.sice.or.jp/oshirase/info/kaikoku/kaikoku200910_2.htm |
| 25 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | 産業技術賞 | システム制御情報学会 | 2011.05 | 札幌勇大, 蛸原義雄, 萩原朋道, 岡崎安直, 小松貴弓, 単純適応制御系設計におけるスケールリングの導入と拮抗型空圧人工筋駆動機構の位置決め制御への応用, システム制御情報学会論文誌, Vol. 22, No. 10, pp. 350-356 (2009). |
| 26 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | Outstanding Paper Award in ICCAS 2012 | ICROS (South Korea) | 2012.10 | Y. Ebihara, "Dual LMI Approach to Linear Positive System Analysis," Proc. of 12th International Conference on Control, Automation and Systems (ICCAS 2012) (2012) |
| 27 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | 制御部門バイオニア賞 | 計測自動制御学会 | 2013.03 | 非負システムの解析と設計に関する世界的に顕著な研究業績に対して http://www.sice-ctrl.jp/about/award/honorees/ |
| 28 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | 学会賞論文賞 | システム制御情報学会 | 2014.05 | 松村大気, 蛸原義雄, 萩原朋道, 重み付きL1誘導ノルムを用いた離散時間結合非負システムの安定性解析, システム制御情報学会論文誌, Vol. 26, No. 10, pp. 355-364 (2013). |
| 29 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | 学会賞論文賞 | システム制御情報学会 | 2016.05 | 後藤良介, 蛸原義雄, 萩原朋道, 離散化双線形モデルに基づくブーストコンバータ出力電圧の積分補償付非線形制御I. モデル化と同定, システム制御情報学会論文誌, Vol. 28, No. 7, pp. 320-329 (2015). |
| 30 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | SICE Annual Conference International Award | 計測自動制御学会 | 2018.09 | Y. Ebihara, "Linear-Programming-based Decentralized Stabilizing Controller Synthesis for Interconnected Positive Systems and Its Optimality Property" https://www.sice.jp/info/info_press/press_20181211.htm |
| 31 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | 制御部門研究賞（木村賞） | 計測自動制御学会 | 2019.03 | Y. Ebihara, D. Peaucelle, and D. Arzelier, "Analysis and Synthesis of Interconnected Positive Systems," IEEE Transactions on Automatic Control, Vol. 62, No. 2, pp. 652-667 (2017). http://www.sice-ctrl.jp/about/award/honorees/ |
| 32 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | Outstanding Service Award | IFAC | 2021.03 | 学術雑誌 Automatica における Associate Editor としての貢献に対して |
| 33 | 蛸原義雄 | 教授 | 電気システム工学部門 | 2023年度計測自動制御学会制御部門マルチンポジウム賞(基礎分野) | 計測自動制御学会 | 2023.3.10 | 蛸原義雄, 本岡駿人, 脇隼人, 瀬部昇, L2+誘導ノルムの解析II: 下界値解析, 第9回制御部門マルチンポジウム資料 (2022) |
| 34 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | 電気学会 論文賞 | 電気学会 | 1995.05 | |
| 35 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | 低温工学協会 論文賞 | 低温工学協会 | 2002.05 | |
| 36 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | 静電気学会 論文賞 | 静電気学会 | 2003.09 | |
| 37 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | IET Nanobiotechnology Premium Award | The Institution of Engineering and Technology - The IET | 2012.11 | |
| 38 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | 静電気学会 進歩賞 | 静電気学会 | 2016.09 | |
| 39 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | 電気学会 電気学術振興賞（論文賞） | 電気学会 | 2018.05 | |
| 40 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | 静電気学会 論文賞 | 静電気学会 | 2018.09 | |
| 41 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | Best Paper Award | The 8th International Conference on Condition Monitoring and Diagnosis (CMD 2020) | 2020.10 | Nisarut Phansiri, Daichi Maenosono, Masafumi Inaba, Michihiko Nakano, Junya Suehiro, Hidefumi Sato, "A New Scheme for Residual CF4 Detection in Gas-insulated Switchgear Using Plasma-induced CF4 Decomposition into CO2" |
| 42 | 末廣純也 | 教授 | 電気システム工学部門 | 速報特別賞 | 電気学会センサ・マイクロマシン部門 部門大会 第37回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム | 2020.11 | 中野 彦彦, 稲葉 優文, 末廣 純也, "微粒子誘電泳動DNA 検出法による新型コロナウイルス遺伝子の検出" |
| 43 | 吉田敬 | 教授 | 電気システム工学部門 | 電気学会発表論文賞B | 電気学会 | 2003.01 | |
| 44 | 吉田敬 | 教授 | 電気システム工学部門 | マグネティックス技術委員会研究奨励賞 | 電気学会 | 2011.08 | |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|------|-----|------------|---|---|---------|---|
| 45 | 吉田敬 | 教授 | 電気システム工学部門 | 電気学会全国大会功労賞 | 電気学会 | 2018.03 | |
| 46 | 宮崎寛史 | 教授 | 電気システム工学部門 | 低温工学・超電導学会 優良発表賞 | 公益社団法人 低温工学・超電導学会 | 2012.05 | 「イットリウム系12積層コイルの磁場中通電試験(2)―バックアップ4T磁場中通電試験―」 |
| 47 | 宮崎寛史 | 教授 | 電気システム工学部門 | 低温工学・超電導学会 奨励賞 | 公益社団法人 低温工学・超電導学会 | 2013.05 | |
| 48 | 宮崎寛史 | 教授 | 電気システム工学部門 | 低温工学・超電導学会 論文賞 | 公益社団法人 低温工学・超電導学会 | 2014.05 | 宮崎寛史、岩井貞憲、戸坂泰造、田崎賢司、石井祐介 「RE系超電導伝導冷却コイルの開発 ―シングルバンケーキ含浸コイルの熱暴走および機械特性の評価と解析―」低温工学 第48巻5号、239～246頁 |
| 49 | 宮崎寛史 | 教授 | 電気システム工学部門 | 平成30年度関東地方発明表彰(発明奨励賞) | 公益社団法人 発明協会 | 2018.11 | 宮崎寛史、岩井貞憲、小柳圭、戸坂泰造、田崎賢司、小野通隆 超電導コイル(特許第5259487号) |
| 50 | 宮崎寛史 | 教授 | 電気システム工学部門 | 令和2年度関東地方発明表彰(発明奨励賞) | 公益社団法人 発明協会 | 2020.11 | 宮崎寛史、高橋政彦、丸川宏太郎、戸坂泰造、田崎賢司、石井祐介 超電導電流リード(特許第5421170号) |
| 51 | 森田久人 | 教授 | 電気システム工学部門 | SID Special Recognition Award | the Society for Information Display (SID) | 2022.05 | For his pioneering work on oxide-semiconductor TFTs fabricated by the sputtering process, particularly the first demonstration of high-mobility amorphous IGZO TFTs using low-temperature sputtering processes leading to mass-productive and high-performance active-matrix backplanes for recent flat-panel displays. |
| 52 | 笹山瑛由 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 平成28年度 表面3部門 若手研究 優秀賞 | 日本非破壊検査協会 | 2017.06 | 実環境下における胃管先端部の位置推定システムの研究開発 |
| 53 | 笹山瑛由 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 電気学会全国大会功労賞 | 電気学会 | 2018.03 | |
| 54 | 笹山瑛由 | 准教授 | 電気システム工学部門 | Best conference paper award | International Conference on Complex | 2020.08 | 笹山 瑛由, 岡村 直樹, 吉田 敬 Improvement of sensitivity of magnetic nanoparticle imaging using pickup coil array for human-sized imaging |
| 55 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | ECS award for notable mention poster presentation | 12th International Conference on Electrostatics | 2007.03 | |
| 56 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | IEEE Creativity and Innovation Prize Paper Award | IEEE Industry Application Society | 2008.10 | |
| 57 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 優秀論文発表賞 (IEEJ Excellent Presentation Award) | 電気学会 | 2011.01 | |
| 58 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | James Melcher Prize Paper Award 2010 | IEEE Industry Applications Society | 2011.11 | |
| 59 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | IET Nanobiotechnology Premium Award | IET : The Institution of Engineering and Technology | 2012.11 | |
| 60 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | Award for Encouragement of Research in IUMRS-ICA 2014 (Symposium B-8) | IUMRS-ICA2014 | 2014.09 | |
| 61 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 進歩賞 | 静電気学会 | 2016.09 | |
| 62 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 論文賞 | 静電気学会 | 2018.09 | |
| 63 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | Best Paper Award | The 8th International Conference on Condition Monitoring and Diagnosis (CMD 2020) | 2020.10 | Nisarut Phansiri, Daichi Maenosono, Masafumi Inaba, Michihiko Nakano, Junya Suehiro, Hidefumi Sato, "A New Scheme for Residual CF4 Detection in Gas-insulated Switchgear Using Plasma-induced CF4 Decomposition into CO2" |
| 64 | 中野道彦 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 速報特別賞 | 電気学会センサ・マイクロマシン部門 部門大会 第37回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム | 2020.11 | 中野道彦、稲葉 優文、末廣 純也、"微粒子誘電泳動DNA 検出法による新型コロナウイルス遺伝子の検出" |
| 65 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 年次大会優秀論文発表賞 | レーザー学会 | 2007.05 | アシストマスクによるレーザーアブレーション放出粒子のアクティブ制御 |
| 66 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 発表奨励賞 | 応用物理学会九州支部 | 2007.12 | Snマイクロドロプレットを用いたレーザー生成プラズマEUV光源のデブリダイナミクス |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|------|-----|------------|--|--|---------|---|
| 67 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 優秀論文発表賞 | 電気学会 | 2009.02 | 質量制限Snターゲットを用いたレーザー生成プラズマEUV光源のデブリ挙動 |
| 68 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 講演奨励賞 | 応用物理学会 | 2009.03 | 2波長分光イメージングによる眼底血中酸素飽和度の測定 |
| 69 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 奨励賞 | レーザー学会 | 2010.05 | 分光イメージングを利用した眼底機能計測 |
| 70 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | Green Photonics Award | SPIE | 2011.01 | Synthesis and characterization of layer structured ZnO nanowire for ultraviolet light-emitting diode |
| 71 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 講演奨励賞 | プラズマ・核融合学会九州・沖縄・山口支部 | 2011.03 | レーザー生成プラズマを利用したZnOナノ結晶の作製 |
| 72 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 電気学会全国大会功労賞 | 電気学会 | 2018.03 | 電気学会全国大会実行委員会幹事としての貢献 |
| 73 | 中村大輔 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 工学講義賞 | 九州大学工学部 | 2020.09 | 受賞講義科目：回路理論III |
| 74 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 2008年度低温工学協会豪華優良発表賞 | (社) 低温工学協会 | 2008.05 | MOCVD-YBCO導体における長手方向の臨界電流のばらつきがSMESコイルの通電特性に及ぼす影響 |
| 75 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 平成21年電気学会全国大会優秀論文発表賞 | (社) 電気学会 | 2010.03 | 磁気顕微法によるYBCOマルチフィラメント模倣線材のヒステリシス特性評価と数値解析による考察 |
| 76 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 平成22年 電気学会超電導応用 電力機器技術委員会 若手研究者優秀奨励賞 | (社) 電気学会 | 2010.12 | 磁気顕微法ならびに有限要素法によるRE-123線材補修・接続部の電磁現象評価 |
| 77 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 平成23年度 低温工学・超電導学会 優良発表賞 | (公社) 低温工学・超電導学会 | 2011.05 | 直流ならびに交流通電時におけるRE-123線材銀拡散接合部の3次元電流分布評価 |
| 78 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 平成25年度 低温工学・超電導学会 奨励賞 | (公社) 低温工学・超電導学会 | 2013.05 | |
| 79 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | パワーアカデミー 萌芽研究優秀賞 | パワーアカデミー | 2014.03 | 極低交流損失高温超伝導体の開発に向けたリール式高速・高解像磁気顕微鏡システムの技術開発 |
| 80 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | IUMRS-ICA 2014 Young Scientist Award BRONZE AWARD | MRS-J | 2014.08 | Magnetic Microscopy to Characterize Local Critical Currents in Forefront Superconducting Materials, Wires and Tapes |
| 81 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | IEA-HTS-IA 2014 Award of Excellence | International Energy Agency | 2014.11 | |
| 82 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 第19回超伝導科学技術賞 | (一社) 未踏科学技術協会 | 2015.04 | 木須隆暢, 井上昌睦, 東川甲平, 高温超伝導線材における欠陥と電流特性の関連の定量化と可視化 |
| 83 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 平成30年電気学会全国大会功労賞 | (一社) 電気学会 | 2018.03 | 平成30年電気学会全国大会実行委員会幹事としての貢献 |
| 84 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | Outstanding Reviewer Awards 2018 | IOP Publishing | 2019.03 | Outstanding Reviewer for Superconductor Science and Technology |
| 85 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 平成31年度文部科学大臣表彰若手科学者賞 | 文部科学省 | 2019.04 | 高温超伝導線材の特性解明と応用化技術に関する研究 |
| 86 | 東川甲平 | 准教授 | 電気システム工学部門 | ICMC Cryogenic Materials Award for Excellence | International Cryogenic Materials Conference | 2019.07 | Outstanding Research Visualizing Local Electromagnetic Behavior and Characterizing Current Transport in Superconducting Wires and Tapes, and Designing Superconducting Applications |
| 87 | 山本 薫 | 准教授 | 電気システム工学部門 | Highly Commended Oral Presentation at UKACC Day, Ph.D. Presentation Showcase | The Royal Society | 2014.08 | |
| 88 | 山本 薫 | 准教授 | 電気システム工学部門 | 第4回優秀研究・技術賞 | 日本ロボット学会 | 2023.09 | 坂口 聡範, 山本薫 平行リンクモジュールを用いた3軸変形フレームを有するドローンの提案 |

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|-----|------|-----|------------|---|---|---------|---|
| 89 | 稲葉優文 | 助教 | 電気システム工学部門 | EMS賞 | 電子材料シンポジウム | 2016.07 | |
| 90 | 稲葉優文 | 助教 | 電気システム工学部門 | 優秀ポスター賞 | 第32回ダイヤモンドシンポジウム | 2018.11 | |
| 91 | 稲葉優文 | 助教 | 電気システム工学部門 | Best Paper Award | The 8th International Conference on Condition Monitoring and Diagnosis (CMD 2020) | 2020.10 | Nisarut Phansiri, Daichi Maenosono, <u>Masafumi Inaba</u> , <u>Michihiko Nakano</u> , Junya Suehiro, Hidefumi Sato, "A New Scheme for Residual CF4 Detection in Gas-insulated Switchgear Using Plasma-induced CF4 Decomposition into CO2" |
| 92 | 稲葉優文 | 助教 | 電気システム工学部門 | 速報特別賞 | 電気学会センサ・マイクロマシン部門 部門大会 第37回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム | 2020.11 | 中野 道彦, <u>稲葉 優文</u> , 未廣 純也, "微粒子誘電泳動DNA 検出法による新型コロナウイルス遺伝子の検出" |
| 93 | 稲葉優文 | 助教 | 電気システム工学部門 | パワーアカデミー萌芽研究優秀賞 | パワーアカデミー | 2021.3 | フィラーに微粒子ダイヤモンドを用いた高熱伝導・高絶縁・フレキシブルな伝熱シートの開発 |
| 94 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | ユニークデザイン賞 | 第8回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト | 2012.09 | |
| 95 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | 晶山賞 | 日本機械学会 | 2014.03 | |
| 96 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | 優秀講演賞 | 日本機械学会 九州学生会 第45回卒業研究発表講演会 | 2014.03 | 坂口聡範, 滝本隆, "簡易脳波計を用いたUAVの遠隔操縦システムの開発" |
| 97 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | 学術奨励賞 | 電子情報通信学会 | 2019.03 | 坂口聡範, 潮俊光, "完全k部グラフで表されるマルチエージェントシステムの静的ピニング合意制御" |
| 98 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | ユニークデザイン賞 | 第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト | 2019.09 | |
| 99 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | 学会誌論文賞 | 日本ロボット学会 | 2022.09 | 坂口聡範, 滝本隆, 潮俊光, "平行六面体構造を用いた2軸チルトフレームを有するチルト型クアドロータ" |
| 100 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | SICE International Young Authors Award | 計測自動制御学会 | 2022.10 | <u>Akinori Sakaguchi</u> and Kaoru Yamamoto, "A Novel Quadrotor with a 3-axis Deformable Frame using Tilting Motions of Parallel Link Modules without Thrust Loss" |
| 101 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | 第2回日本ドローンコンソーシアム表彰 | 日本ドローンコンソーシアム | 2023.07 | <u>Akinori Sakaguchi</u> and Kaoru Yamamoto, "A Novel Quadrotor with a 3-axis Deformable Frame using Tilting Motions of Parallel Link Modules without Thrust Loss" |
| 102 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | 第4回優秀研究・技術賞 | 日本ロボット学会 | 2023.09 | 坂口聡範, 山本薫, "平行リンクモジュールを用いた3軸変形フレームを有するドローンの提案" |
| 103 | 坂口聡範 | 助教 | 電気システム工学部門 | 第38回研究奨励賞 | 日本ロボット学会 | 2023.09 | 平行リンクモジュールを用いた推力損失のない変形ドローンの開発 |
| 104 | 三浦 峻 | 助教 | 電気システム工学部門 | ISETS'13 Outstanding Presentation Award | ISETS | 2013.12 | |
| 105 | 三浦 峻 | 助教 | 電気システム工学部門 | 低温工学・超電導学会 優良発表賞 | 低温工学・超電導学会 | 2015.05 | |
| 106 | 三浦 峻 | 助教 | 電気システム工学部門 | 名古屋大学学術奨励賞 | 名古屋大学 | 2015.06 | |
| 107 | 三浦 峻 | 助教 | 電気システム工学部門 | 電気学会 基礎・材料・共通部門 部門大会 優秀論文発表賞 | 電気学会 | 2016.09 | |

| | |
|----------------|-----|
| 電気システム工学部門 受賞数 | 107 |
|----------------|-----|

| | 受賞者名 | 役職名 | 部門名 | 賞の名称 | 授与組織名 | 授与年月日 | 受賞内容（論文題目など） |
|----|-------------------------------------|-----|---------------|--|--|---------|---|
| 1 | 板垣奈穂 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | Best Presentation Award | 4th International Symposium on Advanced Plasma Science and Its Applications for Nitrides and Nanomaterials | 2012.03 | Interaction between amplitude modulated reactive plasmas and nanoparticles grown in the plasmas |
| 2 | 板垣奈穂 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | Advanced Plasma Application Award | 11th Asia Pacific Conference on Plasma Science and Technology & 25th Symposium on Plasma Science for Materials | 2012.10 | Zinc-Indium Oxynitride Thin Films for Multiple-QuantumWell Solar Cells |
| 3 | 板垣奈穂 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | Best Poster Award | 12th International Symposium on Sputtering & Plasma Processes | 2013.07 | Sputter Deposition of Single Crystal ZnO Films on 18% Lattice mismatched c-Al2O3 Substrates via Nitrogen Mediated Crystallization |
| 4 | 板垣奈穂 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | Outstanding Poster Award | The 9th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering | 2013.08 | Time evolution of spatial profile of nanoparticle amount in reactive plasmas |
| 5 | 板垣奈穂 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | 第15回プラズマ材料科学賞（奨励部門） | 日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会 | 2013.08 | スパッタリングにおけるZnO膜の結晶成長制御とグリーンデバイスへの展開 |
| 6 | 板垣奈穂 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | さきがけ「太陽光と光電変換機能」研究領域総括賞 | 独立行政法人科学技術振興機構「太陽光と光電変換機能」研究領域 | 2015.01 | 新規酸化化物を用いたピエゾ電界誘起量子井戸型太陽電池の創製 |
| 7 | 板垣奈穂 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | 第14回プラズマエレクトロニクス賞 | 応用物理学会 | 2016.03 | Synthesis and characterization of ZnInON semiconductor: a ZnO-based compound with tunable band gap |
| 8 | 板垣奈穂 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | 女性研究者研究業績・人材育成賞（小籠香椎子賞） | 応用物理学会 | 2021.03 | プラズマ反応場制御による新規酸化化物材料の創製 |
| 9 | 廣川 真男 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | 科研費の審査委員表彰 | 日本学術振興会 | 2014 | 科研費の第1段審査（書面審査）委員の中から、審査において有意義な審査意見を付した委員を日本学術振興会が選考し表彰するもの |
| 10 | 廣川 真男 | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | 特別研究員等審査会専門委員(書面担当)の表彰 | 日本学術振興会 | 2016 | 書面審査において有意義な審査意見を付した委員を表彰するもの |
| 11 | ボカレル ラメシュ | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | 優勝発表賞 | 東京大学 | 2003.02 | |
| 12 | ボカレル ラメシュ | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | Travel Grant | 青山学院大学 | 2004.08 | |
| 13 | ボカレル ラメシュ | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | LETTER OF APPRECIATION | EMBASSY OF NEPAL in TOKYO | 2008.06 | |
| 14 | ボカレル ラメシュ | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | 感謝賞 | 在日エジプト大使館 | 2008.06 | |
| 15 | ボカレル ラメシュ | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | BEST ELEX AWARD 2016 | 電子通信学会誌 | 2017.09 | |
| 16 | ボカレル ラメシュ | 教授 | I&Eビジョナリー特別部門 | 2019年度電子情報通信学会無線電力伝送研究会 WPTコンテスト～目の前の壁を越えろ！！(最優秀賞) | IEICE (電子情報通信学会 無線電力伝送研究会) | 2019.03 | |
| 17 | BARAKAT ADEL TAWFIK MOHAMED MOHAMED | 助教 | I&Eビジョナリー特別部門 | Certificate of Appreciation | President of Egypt-Japan University | 2010.08 | |
| 18 | BARAKAT ADEL TAWFIK MOHAMED MOHAMED | 助教 | I&Eビジョナリー特別部門 | Best paper award | Japan-Egypt Conference in Electronics Communications and Computing | 2012.03 | |

| | |
|-------------------|----|
| I&Eビジョナリー特別部門 受賞数 | 18 |
|-------------------|----|